

一般社団法人 尾道青年会議所

2020年度 第12回 理事会



日時：2020年12月 7日(月) 19:00～

場所：尾道国際ホテル

# 第12回 理事会

## 資料一覽

### [ 議事次第 ]

第12回 理事会

### [ 理事長報告 ]

### [ 事務局連絡 ]

### [ 資 料 ]

1 . 会員拡大の調査・研究・実践 ( 拡大パンフレット作成 ) 事業報告 ( 案 )	1 - 1 ~ 4
2 . 会員拡大の調査・研究・実践 事業報告 ( 案 ) 決算 ( 案 )	2 - 1 ~ 15
3 . 2020年代活動指針作成 事業報告 ( 案 ) 決算 ( 案 )	3 - 1 ~ 9
4 . 地域と協働する防災教育啓蒙活動の調査・研究・実践 事業報告 ( 案 ) 決算 ( 案 )	4 - 1 ~ 27
5 . 例会・総会の設営及び運営 ( 11月臨時総会 ) 事業報告 ( 案 )	5 - 1 ~ 4
6 . 11月例会行事 事業報告 ( 案 ) 決算 ( 案 )	6 - 1 ~ 9
7 . 会員拡大の調査・研究・実践 ( 2020年度 正式入会審査 ) 事業計画 ( 案 )	7 - 1 ~ 4
8 . 例会・総会の設営及び運営 ( 12月例会開催の時間変更 ) 事業計画 ( 案 )	8 - 1 ~ 10
9 . 卒業例会行事 事業計画 ( 案 ) 予算 ( 案 )	9 - 1 ~ 19
10 . 一般社団法人尾道青年会議所 2021年度役員承認	10 - 1 ~ 7
11 . 一般社団法人尾道青年会議所 2021年度 委員会事業計画 ( 案 ) 予算 ( 案 )	11 - 1 ~ 6
12 . 一般社団法人尾道青年会議所 2021年度 一般収支予算 ( 案 )	12 - 1 ~ 6
13 . 一般社団法人尾道青年会議所 2021年度 特別会員への入会 ( 案 )	13 - 1 ~ 2
14 . 例会・総会の設営及び運営 事業計画 ( 案 )	14 - 1 ~ 3
15 . 新年宴会 事業計画 ( 案 )	15 - 1 ~ 6

# 一般社団法人 尾道青年会議所

## 2020年度 第12回 理事会

日時：2020年12月 7日(月) 19:00～

場所：尾道国際ホテル

### 次 第

1. 開会
2. 点鐘
3. JCIクリード唱和
4. JCIミッション並びにJCIクリード唱和
5. JC宣言文朗読並びに綱領唱和
6. 出席者の確認
7. 配布資料の確認
8. 議事録署名人並びに議事録作成者の指名
9. 議題の確認
10. 理事長挨拶
11. 直前理事長挨拶
12. 理事長報告
13. 委員会報告
14. 審議事項
  - 第 1号議案 会員拡大の調査・研究・実践 (拡大パンフレット作成) 事業報告(案)に関する件
  - 第 2号議案 会員拡大の調査・研究・実践 事業報告(案) 決算(案)に関する件
  - 第 3号議案 2020年代活動指針作成 事業報告(案) 決算(案)に関する件
  - 第 4号議案 地域と協働する防災教育啓蒙活動の調査・研究・実践 事業報告(案) 決算(案)に関する件
  - 第 5号議案 例会・総会の設営及び運営(11月臨時総会) 事業報告(案)に関する件
  - 第 6号議案 11月例会行事 事業報告(案) 決算(案)に関する件
  - 第 7号議案 会員拡大の調査・研究・実践(2020年度 正式入会審査) 事業計画(案)に関する件
  - 第 8号議案 例会・総会の設営及び運営(12月例会開催の時間変更) 事業計画(案)に関する件
  - 第 9号議案 卒業例会行事 事業計画(案) 予算(案)に関する件
  - 第10号議案 一般社団法人尾道青年会議所 2021年度役員承認に関する件
  - 第11号議案 一般社団法人尾道青年会議所 2021年度 委員会事業計画(案) 予算(案)に関する件
  - 第12号議案 一般社団法人尾道青年会議所 2021年度 一般収支予算(案)に関する件
  - 第13号議案 一般社団法人尾道青年会議所 2021年度 特別会員への入会(案)に関する件
  - 第14号議案 例会・総会の設営及び運営 事業計画(案)に関する件

第15号議案 新年宴会 事業計画（案）に関する件

第16号議案 その他

15. 協議事項

第1号議案 その他

16. 報告依頼事項

第1号議案 その他

17. 連絡事項

18. 監事講評

19. 次回開催日の確認

20. 点鐘

21. 閉会

## 理事長報告

11月 9日(月)	第11回理事会	於：尾道国際ホテル
11月16日(月)	11月例会	於：尾道国際ホテル
11月23日(月)	秋期ゴルフ大会	於：うずしおCC
11月27日(金)	第11回正副理事長会議	於：事務局
11月28日(土)	会員会議所会議	於：三原市内
12月 3日(木)	シニアクラブ	於：西山別館
12月 5日(土)	第4回臨時正副理事長会議(WE B上)	於：尾道市内
12月 5日(土)	中国地区協議会	
	2020年度第3回会員会議所会議	
	2021年度第1回会員会議所予定者会議	於：WE B上
12月 6日(日)	豊かな人材育成事業	於：駅前緑地帯
12月 7日(月)	第12回理事会	於：尾道国際ホテル

## 事務局連絡

12月12日(土)	庄原青年会議所55周年記念式典	於：庄原市内
12月16日(水)	卒業例会	於：尾道国際ホテル
12月24日(木)	真のしあわせを知る経営者育成事業	於：尾道市内
12月28日(月)	第12回正副理事長会議	於：事務局
	上程締切 12月22日(火)17:00まで	

## 委員会報告

期間 2020年10月29日～2020年12月 4日

委員会名	日時	場所	議題
真のしあわせを知る 経営者育成委員会	11月4日	ベイトウン尾道	真のしあわせを知る経営者育成事業について
	11月26日	商工会議所301号室	真のしあわせを知る経営者育成事業について
豊かな人材育成 委員会	11月4日	ベイトウン尾道	豊かな人材育成事業について
	11月19日	商工会議所301号室	豊かな人材育成事業について
	11月26日	せいちゃんち	豊かな人材育成事業について
	12月2日	商工会議所301号室	豊かな人材育成事業について
社会開発委員会	11月4日	ベイトウン尾道	防災事業について
	11月21日	岡山市内	防災事業について
	11月25日	西藤小学校	防災事業について、授業実施
	12月1日	日比崎小学校	防災事業について、授業実施
会員拡大委員会	11月4日	ベイトウン尾道	11月例会について
	11月12日	商工会議所301号室	11月例会について
	11月18日	WEB上	11月例会について、パンフレットについて
			仮入会員研修の調査・研究・実践
	11月20日	(有)大松保温	11月例会について、パンフレットについて
夢・希望・憧れ 委員会	11月4日	ベイトウン尾道	夢見る大切さ促進事業について
			2020年代活動指針作成について
	11月13日	みなと館	夢見る大切さ促進事業について
	11月17日	事務局	夢見る大切さ促進事業について
	11月25日	みなと館	夢見る大切さ促進事業について
総務広報委員会	10月29日	事務局	卒業例会について
	11月4日	ベイトウン尾道	JCライフについて、卒業例会について
	11月12日	事務局	JCライフについて、臨時総会について
			卒業例会について
	11月26日	事務局	卒業例会について

# 一般社団法人 尾道青年会議所 事業報告（案）

## 審議事項

委員会名：会員拡大委員会

委員長名：高橋 洋樹

### （１）議案名

会員拡大の調査・研究・実践 事業報告（案）に関する件

### （２）事業名

拡大パンフレット作成

### （３）事業実施に至る背景

メンバーが口頭での説明をした際、十分に尾道青年会議所の活動や魅力を伝えきれない場合があります。

拡大候補生との面談において、仕事の合間に時間を要していただく場合がありますので、少ない時間でより青年会議所の魅力を伝えやすくする必要があります。

### （４）事業目的（趣旨）

a．（対外）拡大候補生が尾道青年会議所の活動をイメージしやすく、かつ魅力を分かりやすく伝えることを目的とします。

b．（対内）会員全員が尾道青年会議所活動や魅力を効率よく説明できるようにする事を目的とします。

（５）実施日時 2020年 1月 1日（水）～ 9月 1日（火）

（６）場 所

（７）参加人員 内部69名 外部 名 計 69名  
（内・外部内訳：）

（８）外部協力者

（９）事業の目的は達したか？

2019年度パンフレットを修正した内容で、ポップな雰囲気を読みやすい内容を心掛けて作成いたしました。パンフレットには企業リストを折り込んで、訪問の際に知り合いなどいないかを話すなど活用できました。本年度の新入会員にはデザインや構成が良く大変読みやすい、内容も必要なことが理解できたとの意見を頂きました。事業内容や尾道青年会議所活動の実践的な活動への質問以外はパンフレットで対応できたと考えます。よって本目的は達成出来たと考えます。

（10）実施上の問題点

パンフレットに現会員の企業リストを入れてしまいますと通年で使用が出来なくなる為に、別途

企業リストを作成しなければなりません。企業リストは候補者とのコミュニケーションには有効であり、知り合いなどがいないかを確認する事で色々なお話をすることが多かったです。

本年度は、異業種交流会を実施する事が出来ず、対外事業も少なかつたためパンフレット配布は訪問のみの配布となりました。姫路JCで企業へ無作為のパンフレット投函は、結果が伴わなかつたとありました。事業実施の際に配布するなど、配布についての検討が必要であったと考えます。

#### (11) 次年度への引継事項

200部ほど余っておりますので、異業種交流会などの際はチラシと共に配布するなど活用して頂きたく思います。

拡大パンフレットPDFの1枚目の「活動写真」、4枚目にある「JCに入って良かったこと」や「Q&A」は面談の際に候補者へ青年会議所入会のメリットや活動時間などを説明し、理解していただく際に効果的でした。

OB会員へ訪問した際は、確認してパンフレットをお渡しする事も良いかと思ひます。

#### (12) 委員長所見

パンフレットを活用する事で入会年数の浅い会員でも、Q&Aなど対応いただけると考えます。次年度以降も活用して頂き、使い切った際は問題点などをアップデートして、より良いパンフレットを製作して頂きたく思ひます。

#### (13) 添付資料

配布先一覧(参考資料)

会員拡大パンフレットの記載内容と所感(参考資料)

第12回理事会 2020年 12月 7日

## 会員拡大パンフレット 配布先一覧(参考資料)

	2020年度	2019年度	2018年度	2017年度	2016年度
事務局	40部	—	—	100部	259部
正会員	125部 1委員会8部 正会員1名1部	129部 1委員会7部 正会員1名一部	—	267部 1名3部配布	425部 1名2部配布
特別会員・OB会員	—	—	—	328部	316部
諸事業での配布	26部	270部	—	220部	—
残部	209部	71部	—		
合計	400部	470部	—	915部	1000部

## 会員拡大パンフレット記載内容と所感（参考資料）

ページ	記載内容	内容詳細	所感
1	表紙	ポップなイメージのロゴと、尾道の風景写真を取り合わせ、手に取ってもらいやすいデザインにしました。	一見して読みやすそうとの意見を頂きました。 手に取って見て頂きやすいと感じました。
2~3	事業紹介	JC三信条ごとに事業を分け、写真と見出しで紹介しました。また、2018豪雨災害時の活動も紹介しました。	大変効果的でした。 写真の中でこのような事業だと説明する事で会話が弾むきっかけになりました。
4	先輩から未来の会員へ	入会を促すべく、OBの皆様にはJCの魅力を書いて頂きました。福井先輩からは、新しい文章を頂戴しました。	どのようなOBがいるのか顔写真を見る場合が多かったです。 最後に戻って読んでいただく場合もあり、見て頂いた方は気付きもあったように感じました。
5	尾道JCの活動指針	2010年代活動指針を基にJCの活動理念を紹介しました。	あまり、記憶がないとの意見が多かったです。 2020年代活動指針もできましたので、シールなどで喰いつきやすい見せ方や別のアイデアを記載しても良いかも
6	現役メンバーがJCの魅力を教えます	メンバー同士の協業を紹介しました。青年会議所における出会いのメリットに焦点を当てました。	ビジネスメリットなどの話をされるときは事例紹介として活用できました。
6	JCに入ってよかったこと	上記以外のJCのメリットを列挙しました。	効果的でした。説明をする上で簡素化できると思います。 候補者も、入会メリットとして共感して頂く事が多かったです。
7	Q&A	よくある質問に対し、メンバーが答える形式をとりました。入会における不安材料になりがちな、お金と時間の問題について、会費の明示と1日当たり会費を記載し、不安感の払拭に焦点を当てました。時間については、メンバーの1週間の予定をグラフで例示しました。	効果的でした。時間など活動実態を説明する側される側ともに理解しやすく。実際の活動の話や仕事や家庭などの話に発展する事もあり、訪問の際には活用できました。
8	入会要項・HPの紹介	昨年の引継事項を反映し、HPへのQRコードを掲載しました。また、HPとFacebookページの存在を朱書きすることで、広報の存在を強調しました。	情報として、しっかり見ていただいております。 QRコード活用については、新入会員ではありませんでした。
別紙	会員企業リスト	メンバーの所属企業を50音順で並べた紙資料を拡大パンフレットと一緒に配布しました。	大変効果的でした。 知り合いや取引先など会話が弾むことが多かったです。

# 一般社団法人 尾道青年会議所 事業報告（案）決算（案）

## 審議事項

委員会名：会員拡大委員会

委員長名：高橋 洋樹

### （１）議案名

会員拡大の調査・研究・実践 事業報告（案）決算（案）に関する件

### （２）事業名

テーマ「オリンピック世代発掘隊いだてん！！C'mon Baby未来のJCマン」

### （３）事業実施に至る背景

社会的に様々な分野で人材不足が問題とされており、尾道青年会議所も会員減少の問題に直面しております。

人材確保という組織の根幹を強固にする為に、今一度、全体事業であり、永続的な事業としての拡大活動への会員全体の意識向上が必要であると考えます。

### （４）事業目的（趣旨）

a.（対外）

b.（対内）拡大活動という全体事業への意欲向上を促し、情報を共有することで効率よく活動し、実践力向上を促し、より多くの会員獲得を行うことを目的とします。

（５）実施日時 2020年 2月 3日（月）～ 11月16日（火）

（６）場 所 ベイタウン尾道 尾道国際ホテル

（７）参加人員 内部 69名 外部 名 計 69名  
（内・外部内訳：）

### （８）外部協力者

### （９）事業の目的は達したか？

本年度は『拡大活動情報の全体共有』『拡大活動における手法の模索と活用』『会員のモチベーション向上』を重視し、拡大活動を行いました。多くのメンバーが拡大状況を把握し、拡大活動を行って頂き、力を合わせ目的に邁進できたと考えます。

コロナ禍の影響もあり当初の予定から変更を余儀なくされる部分も少なからずありましたが、仮入会期限を9月1日まで延長して頂き、8名の新入会員をお迎えする事が出来ました。よって本目的は達成されたと考えます。

### （10）実施上の問題点

コロナ禍の影響もありますが、多くの会員が拡大活動を行う事が難しくなる状況がありました。電話連絡までは出来ても面談は抵抗がある候補者も多く、お話する機会が叶わなかった候補者が

少なからずおられました。

会員でも影響のある方がおり、拡大意識向上を促す事が難しい部分もありました。

まずはお会いしてお話をするという意識を持ち、面談の承認が得られた候補者との面談回数をもっと増やし、より多くの入会を獲得する事が出来たのではないかと感じております。

#### (11) 次年度への引継事項

直接お会いした段階で、候補者を仲間として認識ししっかりと踏み込んだ部分までお話をさせて頂きました。仲間として仮入会期間を過ごし、仮入会審査の直前で1名辞退はありましたが8名の仮入会員から8名全員の本入会に至りました。プライベートな部分まで話し合える関係を作る事は拡大活動に大事な信頼関係の構築であると思います。

仮入会から本入会までに候補者は考え直す機会があり、少なからず入会にためらいが生まれる状況が出来ると思います。その為、本年度は聞きにくい部分話しにくい部分でもしっかり意見を頂き、新入会員ガイダンスで青年会議所活動をするにあたり色々な質問や疑問や不安を引き出すアンケートを実施して候補者の意見に対して当委員会でアンサーをお答えして話し合い、入会に対する問題の多くをクリアにすることが出来ました。本入会へ至るまでには非常に効果的であったと考えます。

本年度、拡大リストはカラー印刷で予算を組みましたが、白黒印刷で対応可能です。

#### (12) 委員長所見

拡大活動を行うにあたり、我々の考え方や気持ち一つで候補者も写し鏡のように候補者も変化していくのではないかと感じました。候補者は我々を見て、青年会議所の魅力を探ろうとしています。是非ともこの素晴らしい尾道青年会議所の会員として皆様の魅力をお見せし、より一層の飛躍を持った拡大活動を目指して頂きますようお願い致します。

#### (13) 添付資料

事業収支計算書(案)

収支計算明細書(案)

拡大レースについて(参考資料)

拡大報告(参考資料)

拡大活動のふりかえり(参考資料)

第12回理事会 2020年 12月 7日

事業収支計算書(案)

事業名 オリンピック世代発掘隊いだてん!! C'mon Baby未来のJCMAN

収入の部

大科目	中科目	小科目	細目	予算額	決算額	差異	備考
事業収入	事業費繰入収入	事業費繰入収入		40,000	40,000	0	
	事業費繰入収入	事業予備費繰入収入				0	
	登録料収入					0	
	販売収入					0	
	広告料収入					0	
	負担金収入					0	
補助金等収入	雑収入					0	
	国庫補助金収入					0	
	地方公共団体補助金収入					0	
	民間補助金収入					0	
	国庫助成金収入					0	
寄付金収入	地方公共団体助成金収入					0	
	民間助成金収入					0	
	寄付金収入					0	
	募金収入					0	
	収入合計			40,000	40,000	0	

支出の部

大科目	中科目	小科目	細目	予算額	決算額	差異	備考	
事業費支出	事業費支出	会場設営費支出	人件費支出				0	
			食事代支出				0	
			会場費支出				0	
			設営費支出				0	
			運送費支出				0	
			レンタル料支出				0	
		小計		0	0	0		
		企画演出費支出	人件費支出					0
			食事代支出					0
			企画費支出	12,650	12,650	0	ヒマラヤスポーツ尾道店	
			演出費支出				0	
			旅費交通費支出				0	
		小計		12,650	12,650	0		
		本部関係費支出	人件費支出					0
			食事代支出					0
			会場費支出					0
			設営費支出					0
			旅費交通費支出					0
			通信費支出					0
			運送費支出					0
			消耗品費支出					0
			レンタル料支出					0
			保険料支出					0
		小計		0	0	0		
		講師関係費支出	食事代支出					0
			旅費交通費支出					0
			宿泊費支出					0
			保険料支出					0
			諸謝金支出					0
			会合費支出					0
		小計		0	0	0		
		広報費支出	運営費支出					0
			会場費支出					0
			設営費支出					0
			通信費支出					0
			消耗品費支出					0
			レンタル料支出					0
			作成費支出					0
		小計		0	0	0		
		資料作成費支出	通信費支出					0
資料費支出	6,717		2,370	4,347	事務局			
消耗品費支出						0		
レンタル料支出						0		
小計		6,717	2,370	4,347				
報告書作成費支出	通信費支出					0		
	資料費支出					0		
	消耗品費支出					0		
	レンタル料支出					0		
小計		0	0	0				
懇親会費支出	人件費支出					0		
	会場費支出					0		
	設営費支出					0		
	旅費交通費支出					0		
	運送費支出					0		
	レンタル料支出					0		
	保険料支出					0		
	飲食費支出					0		
	アトラクション費支出					0		
	小計		0	0	0			
渉外費支出	役員渉外費支出					0		
	記念品代支出					0		
小計		0	0	0				
旅費交通費支出	旅費支出					0		
	交通費支出					0		
	宿泊費支出					0		
小計		0	0	0				
参加記念品代支出		0	0	0				
保険料支出		0	0	0				
通信費支出		0	0	0				
販売物品仕入支出		0	0	0				
雑費支出		0	0	0				
	事業予備費支出			20,633				
	余剰金				24,980			
	支出合計			40,000	40,000			

余剰金 ¥24,980 については本理事会承認後、事業予備費に繰入れる。



## 拡大レースについて（参考資料）

### 拡大レース実施について

・拡大レース実施の結果、理事メンバーを中心とした方の拡大活動参加が見受けられました。行動をポイント表記にすることで、拡大活動もスムーズに行えたと思います。拡大活動の推進に効果があったと考えます。

・拡大目標宣言で目標ポイント・活動強化月間を記載していただきましたが、コロナ禍で活動できない期間もあり、本年度は形骸化してしまいました。LINEや電話連絡など各委員会の活動報告をしっかりと聞き取ることが重要でありました。

委員会へ参加させていただき、各委員会へ拡大活動のお願いをするなど拡大活動の意識を向上させる努力が必要であったと考えます。

・ポイントの記載は報告を頂いたら、素早く記載する事でポイント漏れが極力無いよう努めました。

・本年度は、コロナ禍の影響で事業形成が予定通り行う事が出来ず、仮入会期間も延長して頂いた為、委員会配属は取りやめました。

・本年度は、仮入会募集期間が9月1日。仮入会審査が10月理事会であったため次年度組織が構築される段階であったため、次年度委員会を意識した正副推薦者をお願い致しました。その為、本年度で訪問して頂いたメンバーと異なる場合があり、本入会正推薦者（15P）本入会副推薦者（7P）は参考ポイントとして、候補者獲得に関与していない場合はポイントを除外扱いとさせていただきました。

仮入会期間の候補者参加は、本入会への重要な期間の為、正副推薦者とも正規ポイントとして扱っております。

・夏期講習が中止となり、予定しておりました。罰ゲームは実施できませんでした。居酒屋の青春で楽しく面白い罰ゲームをすることで、拡大活動への意識向上や競争意識が生まれるのではないかと考えておりましたが、本年度は検証できませんでした。

・表彰式を行い、個々の拡大活動の結果を、楽しく報告する事で次年度以降の拡大への意識づけを行えたと思います。罰ゲームの内容次第では商品などを手厚くし、一年間の労いを示すことも必要ではないかと考えます。

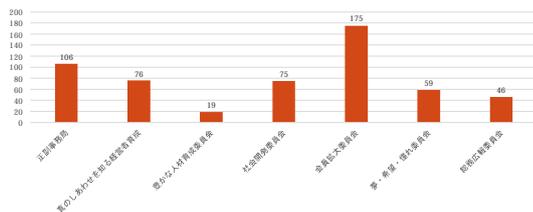
・本年度も理事メンバーが主体で活動し、ポイントを獲得しております。罰ゲームを実施して、全体事業として会員全体を巻き込む工夫が必要であると考えます。

# 拡大報告

## 新入会員獲得報告



## チキチキ拡大レースポイント発表



## 個人賞

銅メダル 26P

岡本 大輔 くん

## 個人賞

銀メダル 27P

大本 誠 くん

## 個人賞

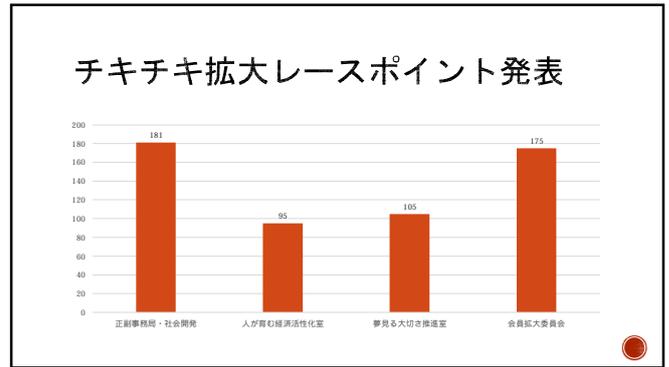
金メダル 35P

小川 直紀 くん

拡大レース優勝

■正副事務局 社会開発委員会 チーム

106P 75P 計181P



## 拡大活動のふりかえり（参考資料）

### 拡大情報・情報共有について

- ・情報共有をLINEグループや個別に電話連絡で行いました。対象者が明確な時は、拡大担当者に食事または面談まで取り付けて頂きました。
- ・拡大LINEでは、理事メンバー（理事長除く）・当委員会・各委員会推進リーダーに参加して頂きましたが、全会員へのリアルタイムの拡大情報を周知することが出来ませんでした。全体事業であり、拡大レースを行うにあたりリアルタイムな拡大情報が重要になってきますので、尾道青年会議所全会員参加の継続できる拡大LINEを作成する事が効果的ではないかと思えます。
- ・新入会員へ連絡をして、新規情報獲得を目指しました。また、金融関係の方へのリサーチは新規情報獲得に有効でした。
- ・OBの方々をお願いをして、候補者の紹介や情報や拡大活動のノウハウなどをご教示頂き、助けて頂きました。OB会員の方の力をお借りするのが今後の拡大活動発展に重要だと思えます。
- ・情報が錯綜しないよう、拡大リストに候補者有無が不確定な候補者は新規候補者リストを作り別途まとめました。
- ・拡大リストは全委員会に配布しましたが、情報量が多く各委員会へ拡大担当の10

件前後のお願いリストを別途配布する事で拡大活動を行いやすく効果的であったと考えます。

- ・本年度は府中JCさんと色々話し、情報共有をしようと試みました。府中JCさんから新規情報一件とリストにある方への訪問に同行して頂きました。残念ながら尾道側からは情報を提供する事は出来ませんでした。情報収集の能力を高める可能性があると考えます。
- ・卒業されたOBの方々の家族構成からご子息の年齢が分かるようデータベースでまとめる等すれば、円滑にOBご子息の発見と勧誘に効果的であると考えます。

#### アポイント、訪問など拡大活動について

- ・アポを取る時間帯は、夕方16時以降が効果的であったと考えます。社業に集中している時間帯に連絡しますと、尾道青年会議所について意識を向けてくれることが難しく、面談やお食事に誘うことが難しかったです。面談も同様に、社業が終わりを迎える夕方の時間または、プライベートな時間で話をする事で成功率が高くなりました。
- ・仲間になっていただけるかもしれない候補者ですので、仲間として意識し、話をしました。青年会議所のお話だけではなくプライベートな話をする事で信頼関係を構築する事が出来たと考えます。

- ・会社へ連絡する際は丁寧に対応し、本人と直接話をする機会にはフランクな感じで対応する事で相手もリラックスして頂き、楽しんで頂く事を心掛けました。関係を深める事に繋がり、入会へ前進する事が出来たと思います。
- ・連絡を行い、都合が分からないので再度折り返すと候補者が言った場合、ほとんどかけ直してくれませんでした。喰らいついてでも話が出来た際に、面談や食事などのアポを取る必要があると思います。
- ・拡大活動で誰も知り合いや取引先がないとの理由で拡大活動に参加しない方もおられますが、初対面でも誘う事はできます。情報収集や周りへのリサーチなど出来ることは多々ありますので、多くのメンバーを巻き込むことが重要であると考えます。
- ・入会へ意識が少しでも向いた際は、即座に仮入会用紙を書いて頂き、間を与えないことが効果的であると思います。

#### 委員会、交流会、事業参加について

- ・仮入会員候補者を集め、交流会をする事で入会への意識は前向きになったと感じます。その際は、候補者の間に当委員会メンバーなど入り、リードしてあげることが効果的でありました。現役会員が候補者を知らうと心掛ける事が重要であると思います。
- ・委員会、事業では青年会議所活動として意味があるという事を見せる場があります

ので、お誘いするのは入会へ向け効果的であると考えます。

- ・ ガイダンスや研修などは欠席者がおり、欠席した候補者のフォローも円滑な本入会へ向け、重要になりました。
- ・ 交流会や委員会になると候補者全員をしっかりとフォローするのは、10名前後が限界であると思いました。本年度は出来ませんでしたが、委員会配属や推薦者をお呼びして孤立させないように配慮する事が重要であると考えます。
- ・ 折角の交流会で、時間を共有できる貴重なプライベートの場面なのでありのまま全力で楽しまなきゃ損です。

#### 仮入会から本入会まで

- ・ 辞退者が発生すると、入会を目指す候補者のモチベーションが下がってしまいます。拡大LINEなど共有しているものでの辞退報告や退出は本入会間際まで待つて頂くなどして対応したほうが良いと考えます。
- ・ 仮入会審査後からは、強引なくらいで本入会へ引き込む意識が効果的ではないかと思えます。お互いの距離を縮める事にも繋がります。
- ・ 様々な事業や活動に触れ、様々な疑問や不安が出てきますので、入会にあたり何を考えているのかを引き出し、問題をクリアーにしていく作業が必須であると思えます。その中でメンバーが先輩としてアドバイスや自分たちの環境を伝えて、候補者

の問題を取り除く作業は本入会向上に効果的であると考えます。

- ・本入会へ向けて実務的な疑問が多くなってきましたので、その都度周りの方に聞いて頂くよう促す事が必要になると思います。

#### 手法について

- ・本年度は、拡大活動は営業に似ていると多くの方からアドバイスを頂きました。

そこで、営業における手法や心構えなど拡大活動に通じる内容を委員会にてピックアップをし、拡大会議で紹介し3月例会行事での信頼関係構築の思考や手法を紹介する予定でしたが、残念ながら中止となり検証できませんでした。

- ・11月例会行事では、拡大実戦力向上プログラムのおさらい、本年度培われたノウハウを紹介しアンケートにて今後の拡大活動での皆様のアイデアを募りました。アンケート内での皆様のアイデアや思考は、今後の拡大活動の飛躍に寄与する内容でありますのでご参照頂ければと思います。

#### コロナ禍について（緊急事態宣言時）

- ・本年度は、コロナ禍（3月～5月中旬まで緊急事態宣言中）の際はアポ取をやめて訪問も確認して、すべて中止としました。
- ・基本的に、拡大活動は情報収集のみでアポ訪問は難しいと思いますが、仮入会を頂

いている候補者に連絡を行う事や、会員の自社への影響など話すなど対内外ともコミュニケーションをとる必要はあると思います。

- ・会員のモチベーションアップには何をすべきかを考えましたが、何もできませんでした。
- ・再始動したタイミングは、緊急事態宣言解除後2週間程度で社会的なコロナへの不安が少なくなったのではないかというタイミング（5月末）で拡大活動に取り組みました。企業によっては色々な制限がある為（現在進行形）候補者へのアポの際は、コロナでの影響はどうか？という話から様子を見る必要があります。
- ・間が空いて再開ですので、拡大委員長はしっかりと拡大活動を行い、報告して協力して頂くしかありません。時機を見てみて、虎視眈々と拡大活動再始動への考えや行動目標が必要でした。TO DO リストやモチベーションを維持する事に集中する事が重要でした。
- ・候補者のみならず、現会員へも大きな影響が出ており社会的環境の変化もあると思いますので、対内外とも最大限の配慮を行った拡大活動が必要だと思います。
- ・このような緊急事態の前と後では、候補者の考えも180度変化する場合があります。それは新たなビジネスモデルに挑戦したり、情勢の変化から考え方を变える候補者も多いという事だと思えます。ピンチこそチャンスに変える事が大事だと感じましたし、尾道青年会議所はそういった人財が集まる場所だと思えます。

## 最後に

拡大活動は、我々がJCをやった良かったと魅力と自信を持って赴き、仲間として迎える気持ちが一番大切であると思います。一度でも小さなつながりが出来てしまえば後は、そのつながりを太く強くする作業だけだと思います。全体事業として一丸になり拡大活動を行えば、より多くのつながりを作り強固な絆に変えていくことが出来ます。これからの拡大活動ではひとりひとりがOBなど様々な方を巻き込んでいただき、日本全体の問題でもあります人材不足に負けない素晴らしい組織を目指し、拡大活動に取り組んで頂きますよう期待しております。

# 一般社団法人 尾道青年会議所 事業報告(案)決算(案)

## 審議事項

委員会名：夢・希望・憧れ委員会

委員長名：高山 敦好

### (1) 議案名

2020年代活動指針作成 事業報告(案)決算(案)に関する件

### (2) 事業名

憧れるJ.Cの創造を目指した「2020年代活動指針」の策定

### (3) 事業実施に至る背景

尾道青年会議所は、我がまち「尾道」の明るい豊かな社会を実現するために存在します。  
豊かな社会を実現するために、未来に責任を持った青年会議所活動を行うために、2010年代活動指針を引継ぎ、次の10年を見据えた2020年代活動指針が必要です。

### (4) 事業目的(趣旨)

a.(対外)

b.(対内)尾道青年会議所の存在意義を共有し、未来を見据えた、より強固な組織になっていく事。

(5) 実施日時 2020年 4月 2日(木) ~ 11月16日(月)

(6) 場 所

(7) 参加人員 内部 77名 外部 0名 計77名  
(内・外部内訳：)

(8) 外部協力者

(9) 事業の目的は達したか?

この度は新型コロナウイルスにおける緊急事態宣言等の環境の変化により作成手順が変更になりましたが、インターネットを活用する事で、全会員から2回、意見の吸い上げが出来た中で作成する事が出来ました。

その事によって、各自2020年代活動指針への認知度、共通認識を持つことができたと考えられます。

(10) 実施上の問題点

新型コロナウイルスの影響により、当初予定していた合同委員会での導入説明の中止など策定手順に大きな変更を余儀なくされました。その環境下でより身近に指針を考えられるよう活動意義を確認するためのアンケートと、活動指針内容についてアンケートの2回を行いました。第1回目

の活動意義を確認するためのアンケート検証について、活動への参加率等、各自の事業参加背景が見えない中でのアンケート結果となり、深く知るために委員会内でアンケートの整理を独自にすることになりました。様々な考え方の背景にあるものを読み取れるアンケート項目を加え構成にする事で、より身近で分かりやすい集計結果が出せるものと考えます。

また、活動指針における表現、デザインについて委員会内で行った事でプロの作成するようなデザインにならなかったため、最終デザインに関しては外注する方法もあったかと思えます。

#### (11) 次年度への引継事項

2020年代活動指針について、2030年度まで手帳、例会会場におけるスクリーンバナーの設置、事務局への提示を行って参りますので取り扱いについて、各年度で引継ぎをお願い致します。

#### (12) 委員長所見

大きな環境の変化の中で作成することができ、全会員の意識の高さを感じさせて頂きました。各個人の意欲が薄く、組織としての活動意義が薄れていると近年問題視されていますが、アンケート結果からそれぞれが尾道青年会議所への帰属意識があり、組織の衰退化は個々の問題より先に、組織の方向性を再認識していく事の大切さを学ぶことが出来ました。

この先10年の間、どのようなことが起きるかは誰も予想は出来ませんが、2020年代活動指針に立ち返っていただき、どんな荒波も組織力をもって乗り越えて頂ければ幸いに思います。

#### (13) 添付資料

事業収支計算書(案)

収支計算明細書(案)

2020年代活動指針

2020年代活動指針スクリーンバナー管理方法(参考資料)

2020年代活動指針設置イメージ図(参考資料)

策定スケジュール変更前、変更後(参考資料)

第12回理事会 2020年12月 7日

事業収支計算書(案)

事業名 憧れるJCの創造を目指した「2020年代活動指針」の策定

収入の部

大科目	中科目	小科目	細目	予算額	決算額	差異	備考
事業収入	事業費繰入収入	事業費繰入収入		30,000	30,000	0	
	事業費繰入収入	事業予備費繰入収入				0	
	登録料収入					0	
	販売収入					0	
	広告料収入					0	
	負担金収入					0	
補助金等収入	雑収入					0	
	国庫補助金収入					0	
	地方公共団体補助金収入					0	
	民間補助金収入					0	
	国庫助成金収入					0	
寄付金収入	地方公共団体助成金収入					0	
	民間助成金収入					0	
	寄付金収入					0	
	募金収入					0	
収入合計				30,000	30,000	0	

支出の部

大科目	中科目	小科目	細目	予算額	決算額	差異	備考		
事業費支出	事業費支出	会場設営費支出	人件費支出			0			
			食事代支出			0			
			会場費支出			0			
			設営費支出			0			
			運送費支出			0			
			レンタル料支出			0			
		小計		0	0	0			
		企画演出費支出	人件費支出				0		
			食事代支出				0		
			企画費支出	28,380	28,380	0	株式会社鉄道広告		
			演出費支出			0			
		小計		28,380	28,380	0			
		本部関係費支出	人件費支出				0		
			食事代支出				0		
			会場費支出				0		
			設営費支出			0			
			旅費交通費支出			0			
			通信費支出			0			
			運送費支出			0			
			消耗品費支出			0			
			レンタル料支出			0			
			保険料支出			0			
		小計		0	0	0			
		講師関係費支出	食事代支出				0		
			旅費交通費支出				0		
			宿泊費支出			0			
			保険料支出			0			
			謝金支出			0			
			記念品代支出			0			
		小計		0	0	0			
		広報費支出	運営費支出				0		
			会場費支出				0		
			設営費支出			0			
			通信費支出			0			
			消耗品費支出			0			
			レンタル料支出			0			
		小計		0	0	0			
		資料作成費支出	通信費支出				0		
			資料費支出	414	0	414	事務局		
			消耗品費支出			0			
			レンタル料支出			0			
		小計		414	0	414			
		報告書作成費支出	通信費支出				0		
			資料費支出			0			
			消耗品費支出			0			
			レンタル料支出			0			
		小計		0	0	0			
		懇親会費支出	人件費支出				0		
			会場費支出				0		
			設営費支出			0			
			旅費交通費支出			0			
			運送費支出			0			
			レンタル料支出			0			
			保険料支出			0			
			飲食費支出			0			
			アトラクション費支出			0			
			小計		0	0	0		
		渉外費支出	役員渉外費支出				0		
			記念品代支出			0			
		小計		0	0	0			
		旅費交通費支出	旅費支出				0		
			交通費支出			0			
			宿泊費支出			0			
		小計		0	0	0			
		参加記念品代支出				0			
		保険料支出				0			
		通信費支出				0			
		販売物品仕入支出				0			
		雑費支出				0			
		事業予備費支出				1,206			
		余剰金					1,620		
		支出合計				30,000	30,000		

余剰金 ¥1,620 については本理事会承認後、事業予備費に繰入れる。



存 在  
意 義

尾道の明るい豊かな社会の実現の為に存在する

時代に先駆けて活動し、

まちから求められる「尾道JC」でなければならない。

あるべき  
姿

活  
動  
指  
針

1. 常に『まち』を想い

青年会議所はまちづくり団体である事を常に意識し、常にまちへの貢献を前提としよう。

1. 持続可能なまち創り

2030年までの国際的目標SDGsも活用し、未来を見据えた、創造的なまち創り事業をしよう。

1. JCの歴史を強みに

多団体にはない歴史とネットワークを強みとし、最大限活用しよう。

1. 変化に前例なし

前例に縛られるのではなく、多様化する現代に柔軟な思考、迅速な対応、諦めない行動を起こそう。

1. 背のび・背のび・背のび

JC活動は奉仕であり、チャレンジして取り組む高め合う友情を育もう。

1. I am JAYCEE of ONOMICHI.

発言、行動、青年経済人としてのマナーと誇りを持ち真の友情を求め、声高らかに I am JAYCEE of ONOMICHI.

## 2020年代活動指針 スクリーンバナー管理方法（参考資料）

- ・ スクリーンバナーについて、運営規定に記されている会場の例会受付テーブルに並べて受付時に掲示する
- ・ 運営規定に記されている会場以外で例会を行う際は、例会担当委員会が使用するか否かを決定する
- ・ 受付終了後に片付ける
- ・ 受付担当委員会が出し入れの管理を行う
- ・ 次年度の受付担当委員会に引き継ぐ
- ・ 基本的には運営規定に記されている会場倉庫で保管する
- ・ その他、各種事業時に使用することは可。使用委員会が責任をもって管理する
- ・ 2030年12月31日まで上記管理を徹底し、それ以降は破棄、または事務局に保管する
- ・ 破損及び摩耗について、各年度事務局にて検討を行い、再購入の手続きを取る

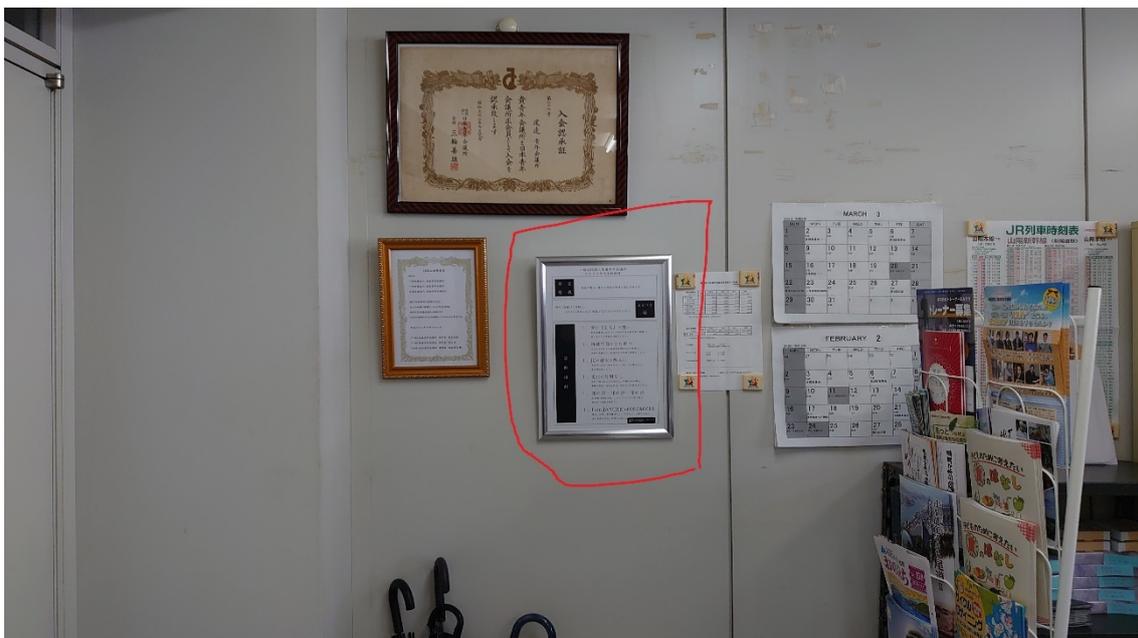
以上、管理徹底の程、宜しくお願い致します。

## 2020年代活動指針 設置イメージ図

例会受付会場



事務局



2020年代活動指針の策定スケジュール  
変更前

日付	場所	所要時間	内容
4月2日	4月合同委員会	15分	2010年代活動指針の振り返りを行い、これから先の指針の必要性和作成手順を説明させていただきます。
5月初旬	事務局（委員長会）	30分	委員長会を開催し、各委員会で2020年代活動指針素案について議論したことの発表を行ってまいります。
6月1日	6月合同委員会	15分	まとめた素案を発表します
6月25日	第6回正副理事長会議		2020年代活動指針（案）について協議上程
7月6日	第7回理事会		2020年代活動指針（案）について協議上程
7月20日	第7回正副理事長会議		2020年代活動指針（案）について審議上程
8月6日	第8回理事会		2020年代活動指針（案）について審議上程
8月23日	定時総会		2020年代活動指針（案）について審議上程
9月16日	9月例会		例会会場設営

2020年代活動指針の策定スケジュール

変更計画			
指針作成について会員全体に導入の説明する機会がなくなった そのため各委員会内でテーマを話し合ってもらったのが難しくなった			
7月中全体の指針を当委員会で作成し、全ての内容を各委員会の委員長に投げかけ、検討、修正などを経てまとめる			
日付	場所	所要時間	内容
7月中	アンケート実施		インターネットアンケート
8月中	アンケート結果配信		インターネットアンケート
9月初旬	アンケート実施		素案アンケート
2020/9/28 (23締)	第9回正副理事長会議		2020年代活動指針(案)について協議上程
10月6日	第10回理事会		2020年代活動指針(案)について協議上程
2020/10/28 (21締)	第10回正副理事長会議		2020年代活動指針(案)について審議上程
11月6日	第11回理事会		2020年代活動指針(案)について審議上程
2020/11/16 (月)	臨時総会		2020年代活動指針(案)について審議上程
発注			

一般社団法人 尾道青年会議所 事業報告(案)決算(案)

審議事項

委員会名：社会開発委員会

委員長名：小川 直紀

(1) 議案名

地域と協働する防災教育啓蒙活動の調査・研究・実践 事業報告(案)決算(案)に関する件

(2) 事業名

テーマ「家族の絆で創る、強い尾道」

(3) 事業実施に至る背景

大雨による洪水や土砂災害、必ず起こると言われている南海トラフ大地震といった自然災害は、今後尾道にも甚大な被害をもたらすこととなります。想定外の自然災害から生き延びるために、防災意識が備わった家庭を増やし、一人ひとりの防災力を向上させることが災害に強い街づくりに必要です。

(4) 事業目的(趣旨)

a.(対外)子どもが災害と防災に関心を持ち、家族に働きかけるきっかけを与えることで家族の防災意識向上につなげるとともに、教育現場での継続した防災教育普及活動に寄与することといたします。

b.(対内)今後防災教育を広めていく上で連携が必要となる尾道市、教育現場、地域とのより強い繋がりを築くことに寄与致します。

(5) 実施日時 2020年10月 7日(水)～ 11月下旬

(6) 場 所 尾道市内小学校

(7) 参加人員 内部 10名 外部 6,251名 計 6,261名  
(内部内訳：副理事長1名・委員会メンバー9名)  
(外部内訳：尾道市内小学生 6,251名)

(8) 外部協力者 防災学習アドバイザー・コラボレーター 諏訪 清二先生

(9) 事業の目的は達したか?

家庭、小学校での防災啓蒙活動を実施し、防災に関心を持つことができ、継続し実施していきたいとの回答をいただきました。また、先生より今後も青年会議所や家庭、地域と連携し、災害時、主体的な行動がとれるよう防災教育を推進していきたいとの声もあり、防災意識向上とともに防災教育普及活動を推進できたのではないかと考えます。

#### (10) 実施上の問題点

本年度はコロナウィルス感染拡大防止による休校があり、小学校においても様々な事業が中止になっている中、出張授業の実施、ぼうさいかぞくかいぎノートの配布、PRには活動時間が少なかったように思います。ぼうさいかぞくかいぎノートのアンケートは、先生方の負担を減らし、家庭でも取り組みやすいようGoogleフォームを使用しましたが、回答数は192件と低いものとなりました。各家庭に配布した教材から意見をいただくには、先生方の負担にはなりますが、アンケート用紙を添付し、回収してもらう事も有効だと考えます。

#### (11) 次年度への引継事項

出張授業は告知から各学校側のスケジュール調整、授業実施と大変多くの時間が必要です。早い段階で事業計画を立案することができれば、より多くの学校で実施することが可能だと思います。どの学校においても防災教育ニーズは大変高いものがありました。

先生の回答や諏訪先生の考察からも、防災教育は継続していくことが重要となります。現在、防災教育を先生方は外部協力者へ委任することが多い状況ですが、私たちが継続した活動を実施することで、教材や知識が蓄積されていき、いずれは先生自ら授業パッケージを改良し、使用していただけるものと考えます。また、諏訪先生より尾道において、先生への防災教育セミナーや懇親会などの実施もご提案いただいております。モデル校を数校指定し、防災授業を実施した後、宿題を出し、授業参観日で発表してもらおうといった流れを構築することで、先生方や地域の方と連携しながら防災教育を広めていくことも可能かと考えます。

家庭のアンケートは、持ち帰った宿題に添付し、宿題と一緒に提出してもらう事で、回収率を向上させることができるのではないかと思います。

また、学校より観覧の許可がいただけた場合は、観覧希望者を募り、会員全体に活動内容を見ていただけるよう設えることも大切かと考えます。

授業パッケージは教育委員会にもデータでお渡しし、各小学校へ活用を再度促していただく旨、依頼致します。小学校より出張授業の依頼があった場合は、2020年度社会開発委員会にて対応いたします。そして、いずれは先生自ら実施していただけるよう促していきたいと思えます。

#### (12) 委員長所見

本年度はコロナ禍においても実施可能な防災事業を考える機会となりました。防災意識を高める手法として、教育現場のみならず、家庭においても日頃から取り組むべき課題を伝えることができたのではないかと考えます。しかし、本当の課題はこの度学校や家庭で学んだことを行動に移せるかどうか重要になってまいります。尾道青年会議所においても長期ビジョンで防災教育を考える必要があり、防災教育委員会を常設するなどして、その活動を蓄積していくような取り組みが必要と考えます。

#### (13) 添付資料

- 事業収支計算書(案)
- 収支計算明細書(案)
- 出張授業アプローチ先(参考資料)
- 授業実施先(参考資料)
- 児童アンケート(参考資料)

先生アンケート（参考資料）  
ぼうさいかぞくかいぎノートアンケート（参考資料）  
諏訪先生考察（参考資料）  
校長室だより（参考資料）  
中国新聞（参考資料）  
授業風景（参考資料）  
授業振り返り風景（参考資料）  
ぼうさいかぞくかいぎノート実施風景（参考資料）  
お礼寄せ書き 因島南小学校（参考資料）  
お礼手紙 因北小学校（参考資料）  
お礼手紙 因北小学校（参考資料）  
お礼手紙 西藤小学校（参考資料）  
お礼手紙 西藤小学校（参考資料）

第12回理事会 2020年12月 7日

事業収支計算書(案)

事業名 家族の絆で創る、強い尾道

収入の部

大科目	中科目	小科目	細目	予算額	決算額	差異	備考
事業収入	事業費繰入収入	事業費繰入収入		150,000	150,000	0	
	事業費繰入収入	事業準備費繰入収入				0	
	登録料収入					0	
	販売収入					0	
	広告料収入					0	
	負担金収入					0	
補助金等収入	雑収入					0	
	国庫補助金収入					0	
	地方公共団体補助金収入					0	
	民間補助金収入					0	
	国庫助成金収入					0	
寄付金収入	地方公共団体助成金収入					0	
	民間助成金収入					0	
	寄付金収入					0	
	募金収入					0	
収入合計				150,000	150,000	0	

支出の部

大科目	中科目	小科目	細目	予算額	決算額	差異	備考		
事業費支出	事業費支出	会場設営費支出	人件費支出			0			
			食事代支出			0			
			会場費支出			0			
			設営費支出			0			
			運送費支出			0			
			レンタル料支出			0			
		小計		0	0	0			
		企画演出費支出	人件費支出				0		
			食事代支出				0		
			企画費支出				0		
			演出費支出			0			
			旅費交通費支出			0			
		小計		0	0	0			
		本部関係費支出	人件費支出				0		
			食事代支出				0		
			会場費支出				0		
			設営費支出			0			
			旅費交通費支出			0			
			通信費支出			0			
			運送費支出			0			
			消耗品費支出			0			
			レンタル料支出			0			
			保険料支出			0			
		小計		0	0	0			
		講師関係費支出	食事代支出				0		
			旅費交通費支出				0		
			宿泊費支出				0		
			保険料支出			0			
			諸謝金支出	50,000	50,000	0	源泉込み		
			会合費支出			0			
		小計		50,000	50,000	0			
		広報費支出	運営費支出				0		
			会場費支出				0		
			設営費支出				0		
			通信費支出			0			
			消耗品費支出			0			
			レンタル料支出			0			
			作成費支出			0			
		小計		0	0	0			
		資料作成費支出	通信費支出				0		
			資料費支出	20,000	14,161	5,839	アンケート その他資料		
			消耗品費支出				0		
			レンタル料支出			0			
		小計		66,560	73,216	-6,656	ほうさいがぞくかいぎノート		
		報告書作成費支出	通信費支出				0		
			資料費支出				0		
			消耗品費支出				0		
			レンタル料支出			0			
			作成費支出			0			
		小計		0	0	0			
		懇親会費支出	人件費支出				0		
			会場費支出				0		
			設営費支出				0		
			旅費交通費支出			0			
			運送費支出			0			
			レンタル料支出			0			
			保険料支出			0			
			飲食費支出			0			
			アトラクション費支出			0			
			小計		0	0	0		
		渉外費支出	役員渉外費支出				0		
			記念品代支出				0		
		小計		0	0	0			
		旅費交通費支出	旅費支出				0		
			交通費支出				0		
			宿泊費支出				0		
		小計		0	0	0			
		参加記念品代支出				0	0		
		保険料支出				0	0		
		通信費支出				880	0	880	
		販売物品仕入支出				0	0	0	
		雑費支出				0	0	0	
		事業準備費支出				12,560			
		余剰金					12,623		
		支出合計				150,000	150,000		

余剰金 ¥12,623 については本理事会承認後、事業準備費に繰入れる。



## 出張授業アプローチ先（参考資料）

アプローチ先	結果・未実施理由
日比崎小学校	3年生、4年生、5年生実施
因島南小学校	2年生実施
因北小学校	5年生実施
西藤小学校	4年生実施
御調中央小学校	日程調整つかず見送り
御調西小学校	保険会社による防災授業実施のため見送り
土堂小学校	日程調整つかず見送り
栗原小学校	日程調整つかず見送り
百島小学校	日程調整つかず見送り

## 授業実施先(参考資料)

### 実施小学校

10月14日	因北小学校	5年生	2	クラス	63	名
10月19日	因島南小学校	2年生	2	クラス	42	名
10月27日	日比崎小学校	4年生	3	クラス	90	名
10月28日	日比崎小学校	3年生	2	クラス	81	名
11月25日	西藤小学校	4年生	1	クラス	21	名
12月 1日	日比崎小学校	5年生	2	クラス	79	名
		合計	12	クラス	376	名

## 児童へのアンケート結果(参考資料)

- ( 1 ) 授業は分かりやすかったか
- |          |      |
|----------|------|
| わかりやすかった | 99 % |
| わかりにくかった | 1 %  |
- ( 2 ) 雨がふりすぎた時の危険についてわかったか
- |         |      |
|---------|------|
| わかった    | 99 % |
| わからなかった | 1 %  |
- ( 3 ) 家族と話し合ってみようと思うか
- |      |      |
|------|------|
| 思う   | 94 % |
| 思わない | 6 %  |
- ( 4 ) またこのような授業があっても良いと思うか
- |      |      |
|------|------|
| 思う   | 99 % |
| 思わない | 1 %  |

### 考察

課題は学んだことを行動に移せるかどうかです。

1ヶ月後、2ヶ月後に「家族で話し合いましたか？」と聞いてみることも必要かと考えます。

## 先生へのアンケート結果（参考資料）

(1) 授業内容について	良かった	100%
(2) 子どもに内容は伝わっていたか	伝わっていた	100%
(3) 今回の防災授業は今後学校で使えるか	使える	92%
	改良すれば使える	8%
(4) 教育現場での防災教育は防災意識向上に有効だと思うか	思う	100%
(5) 今後防災教育を取り入れることが可能か	可能	100%

### (6) 先生が防災授業を実施する際に、取り組む事への障壁はありますか。

- ・ 実験などの教材を作る時間がない。
- ・ 何通りもある避難の仕方を状況や情報から自分で判断し、行動できるまで持っていけない。
- ・ 災害の怖さの実感を伝えるのが難しい。
- ・ 児童の危機感や、家庭による教育の差など、意識の弱さが多少の障壁になるのかと思う。
- ・ 防災教育は学校だけでなく家庭、地域の連携が必要であること。
- ・ 実物を用意したり、映像を見せたりすることが難しい。
- ・ 具体的で児童が身近に感じられる資料や、分かりやすい資料があればと思う。また、児童が自分事として考えられるものにしたい。
- ・ 最新のデータや映像を持っていない。

- ・ 模型があったので、よりイメージが持てた。普段作れないので参考になった。
- ・ 広島市から転勤のため尾道でどのような災害が起こるか詳しくない。
- ・ 動画などのDVDの資料があれば良いと思う。

## **(7) 防災意識を向上させるためには長期的な取り組みが必要となります。**

### **何か有効な手段があるでしょうか。**

- ・ 資料や映像が用意されていたことで、子ども達も集中して考える。事が出来ました。また、来ていただければとても嬉しいです。
- ・ 地域の方、保護者の方にも参加していただく。
- ・ その土地に住む人々が、自分事として捉えられるようにする。
- ・ 児童の意識を向上させるために、折に触れ、継続的に指導することが有効になるのではないかと思います。
- ・ 防災教育は大雨や火災など色々ありますが、根底には自分の命を守る事であるので、1回だけではなく、折に触れ、指導する事が有効であると思います。
- ・ 家族も一緒に学ぶ機会があったらと思います。
- ・ 発達段階に応じた内容にして、毎年、継続していくといいと思います。
- ・ 定期的にこのような教室がある事。
- ・ 今回のように来ていただいて、映像や模型などを使って教えていただけると分かりやすく助かります。
- ・ 尾道防災デーを2～3カ月に1回（第 土曜日）程度設定し取り組む事はいかがでしょうか。
- ・ 実際の避難を試みる等、体験活動を地域ぐるみで行う

## (8) 今後取り組んで欲しいご要望をお聞かせください。

- ・ 災害を体験した児童とそうでない児童では、考え方に差があります。自分の事として全児童が考えられるような取り組みがあれば教えて欲しいです。
- ・ 子どもたちが体験できるもの。学校や家ではできない事をやらせてあげたいです。
- ・ 学校では体験できない野外での活動や、講演を企画して欲しいです。
- ・ いつも楽しい街で、お世話になっています。
- ・ 総合的な学習の時間に尾道の歴史、人物、産業などを学習するが、尾道について詳しく語ってもらえると嬉しいです。
- ・ 地域に密着した活動を、ぜひよろしくお願いします。
- ・ 子ども達の避難場所が自分の地域だけでなく、他の町でも分かるようになると良いと思います。
- ・ 防災意識が一層高まるきっかけとなりました。今後も続けてほしいです。

## 考察

先生方の防災教育へのニーズは大変高いものがあります。様々な質問や疑問に答えるには防災教育セミナー等の開催が有効かと考えます。

# ぼうさいかぞくかいぎノート アンケート結果(参考資料)

## (1) ぼうさいかぞくかいぎノートの内容は分かりやすいものになっていたか。

・ 分かりやすかった 96.8%

・ 難しかった 3.2%

### 【難しかった理由】

・ 言葉の意味が難しかった 3名

・ 防災マップの見方が難しかった 1名

・ 家庭で判断するのが難しかった 4名

## (2) 防災について関心が持てたか

・ 関心が持てた 100%

## (3) 家族で話してみてもうだったか

・ 避難場所を決めることができた

・ 防災意識が持てたので良かった

・ 災害時の確認が家族で出来た

・ 災害から生き残るためには、事前の心構えが大切だとわかった

・ 子どもと準備しておくものを決めることができた

・ 普段話したことがなかったので、よい機会になった

・ 普段何気なく会話していることも、きちんと話をする事で改めて地震の怖さ等も子どもに伝えることができた。

・ 折に触れこのような機会があれば習慣づくと思う

・ 意外と子どもが知っていた

・ 少し時間がかかったが、確認できて良かった

・ 家族全員で災害を想定して考える事が出来た。

・ 家族で考える機会になるので良かった

・ たまには話し合うことが必要だと思った

・ 家族と一緒に意識を高めることができたのが良かった

- ・家の近くに危険があることが分かった
- ・家の周りを調べた
- ・子どもに改めて災害の怖さを教えることができ、また災害時にどうすれば良いのか決めることができた
- ・子どもの質問に答えられないこともあったので、大人も学ばなければいけないなと思った
- ・子どもと一緒に家の中の危ない場所を探した
- ・子どもが広島が土砂崩れが起こりやすいという話をしていた
- ・天気予報を見ようと思った
- ・大雨を想定して考える事が出来た
- ・大雨の時は川や海にいかない
- ・低学年向けにしては、内容が少し難しかったように思います。内容自体はとてもためになり良かったです
- ・今後の震災への再確認ができた
- ・今回をきっかけに防災を意識してみたいと思う
- ・今まで関心が低かった
- ・備えていなかったので良い機会になった
- ・一年生でしたが話し合うことができた
- ・ハザードマップを初めて見た
- ・ハザードマップの見方に苦戦したが、話が出来て良かった
- ・はじめて災害のことを家族で話し合えた
- ・それぞれ逃げるタイミングの感覚が違うので、家族内でできるだけ同じ認識でいることが大切だと思う

#### (4) 年齢

6歳	1.6%
7歳	2.2%
8歳	20.9%
9歳	11.0%

10歳	25.8%
11歳	35.2%
12歳	3.3%

**(5) 自分の家のまわりに危険があるかわかったか**

・ わかった 100%

**(6) 災害の時、一人でも命を守る行動ができるか**

・ できる 98%

・ できない 2%

**(7) ときどき家族で災害の事について話し合い、準備しておくことができるか**

・ できる 100%

**考察**

回答の年齢層を見ると、出張授業を実施した年齢層から多くの回答が得られております。出張授業をした後、宿題といった流れがより効果的な取り組みになるのではないかと考えます。

## 諏訪先生考察（参考資料）

防災教育実践のカギは、忙しい先生方の教材開発が大変だという事です。こういった教材と指導方法のセットを提供することは、防災への意識が高い先生方にとってはありがたいと思います。できれば、教材を開発、蓄積していき、それを先生方が自分で使って教えるようになるところまで目指したいですね。

先生方は教材がない、教材作りが大変だと考えておられますが、これに対する解決策としては下記の通りです。

- ・青年会議所が継続して開発していく。
- ・実践する先生方の教材を蓄積していく。

その蓄積の仕事をどこかがしなければなりません。ファイルで持つのか、ネットにアップロードするのか。後者だと教育委員会と共同で、防災教育教材のアップロードとダウンロードができるサイトを作るのがいいと思います。

先生方の質問、疑問の全てに答えるには、防災教育セミナーが有効です。もしくは、授業から私が参加させていただき、その後、先生方との懇談会を持てれば良いと思います。ぜひ、一緒にやりましょう。ニーズがあるものを断ったら次はありません。防災教育の委員会を不変的なものにできると、より広がりも大きなものになるのではないのでしょうか。



### 10月1日「中秋の名月」

午後7時を過ぎようとした頃、厚かった雲の間から、まん丸いお月さんが顔を出し始めました。思わず校長室からベランダに出て眺めました。天満町のマンション群とイオンの灯りのてっぺんに、こうして今年も季節が巡ってきました。地上ではコロナ禍に翻弄されていますが、宇宙はそんな事とは関係なく、淡々と時間を刻んでいきます。

ひびっ子

### 「防災学習」

現在、3年4年5年で防災出張授業のお願いをしています。

「今日の夜中2時に洪水が発生！君ならどうする？」

「広島県の土砂災害危険箇所は全国一位」

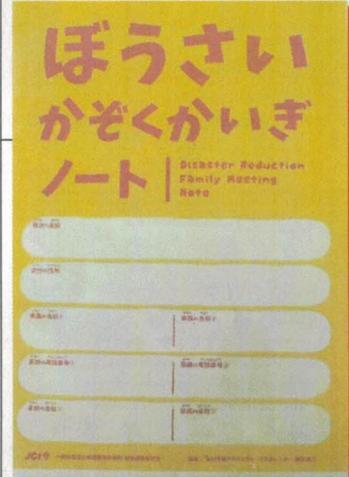
「大雨から身を守るために、今からやっておく4つのこと」

「また尾道で災害は起きますか？」

「地震が起きたら・・・4つの危ない」

現在、防災学習のエキスパートとして活躍されている、諏訪清二教授が監修された「ぼうさい かぞくかいぎノート」が近々、市内小学校の配布され、「家族と一緒に楽しく学ぶ」機会を提供頂くと聞いています。この度、この学習プログラムを作成された「尾道青年会議所（尾道JC）」様から、この教材を使用する出張授業のご提案を頂きました。

人数が多いので、全学級とはいきませんが、中学年を中心に教室に入って頂き、45分間の「防災学習」を行う計画で、ご依頼をしています。一例ですが、上記見出しのような問いに対して、児童が自分の事として考える学習が準備されています。「阪神淡路大震災」「東日本大震災」をはじめ数々の大災害を経験した我が国です。まさに防災教育は「命を守る」ための重要な学びの時間となっている現代の学校です。もう40年近く前の古い話で恐縮ですが、学生時代に1ヶ月間教育実習でお世話になった、東京都の狛江第3小学校では、当時から教室内に、児童全員の防災頭巾やヘルメット、運動場には備蓄倉庫が備えられ、ハードもソフトも「災害から命を守る」準備に驚いた事を思い出します。



日比崎小学校校歌制定は、昭和30年9月1日。作詞者は「とんび」「村祭り」作詞者の 葛原しげる氏。

山のジオラマに水を掛けて土砂崩れの実験をする児童



## 山模型で土砂崩れ学ぶ

### 日比崎小生 尾道JICの防災授業で

尾道青年会議所(JIC)が、防災の出前授業を尾道市内の小学校で始めた。日比崎町の日比崎小では3年生85人が学んだ。災害前に家族で避難などについて話し合う大切さを説き、同JICが製作した専用ノートも配った。

同JIC社会開発委員会の大本誠副委員長(38)が、2018年の西日本豪雨による市内の土砂災害を写真で説明。避難場所や持ち物を記入する「かぞくかいぎノート」を紹介し、「家族で

島南小でも実施。ノートは6300部作り、市内全児童に配布した。

(森田晃司)

## 画面越し 絵本読み聞かせ

### 三原東高生 近くの園児と交流再開



画面越しに絵本を読み聞かせる生徒たち

三原市中之町の三原東高3年生が、近くの中之町保育所の園児にオンラインで絵本の読み聞かせなどをした。新型コロナウイルスの影響で中断していた交流行事を再開した。

家庭科の選択授業で生徒8人が通信アプリ「ミート」を使い、4、5歳児24人に「さんびきのこぶた」を朗読。子どもに人気の「パプリカ」を歌うと、園児からも大きな歌声が響いた。園

エフエムふくやま レジオBI

中国新聞ニュース

(前8:10)(正午)(後5:00)

い雰囲気と口調を心掛けた。遠隔で不安だったが、喜んでもらった」と話していた。(政綱宣規)

## 住民と清掃 郷土愛育む

### 因島の因北中生

尾道市因島中庄町の因北中の全校生徒約160人が、通学路や近くの公民館を清掃し、住民と交流した。同校が本年度始めた、郷土愛を育む地域貢献活動の一環。

生徒の自宅周辺を計17地区に分けて取り組んだ。因島外浦町にある町民グラウンドでは、生徒8人が地元のお年寄り4人と落ち葉を集め、袋に入れた。きれいになった後はグラウンドゴルフを一緒に楽しんだ。



お年寄りや落ち葉を集める生徒

## ピープル

「クラブビル造りで福祉への関心を高めたい」と話すのは、尾道市高須町の障がい者サポートセンターあおぎ

## ビール造りで 就労の質向上

今後は営業や配達、ホップ作りなどにも携わってもらおう考えた。「多くの工程があり、さまざまな人が個性や好みを生かせる。社会とのつながりも増える」と期待する。興味を持った人の施設見学もあった。

## 市況

4-17

(\*)・円)消費税含む、地名下の左は高

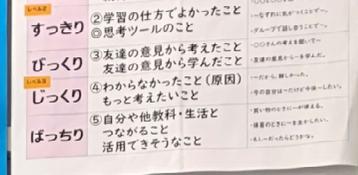
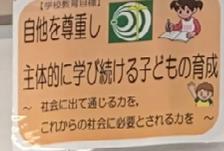
品名	単価	数量	合計	品名	単価	数量	合計
青果	416	176	73216	鮮魚	130	58	7540
ダイコン	3600	90	324000	イ	3024	648	1961472
本	162	54	8820	タ	108	1620	174240
ダイコン	54	162	8820	イ	108	1620	174240
鶏卵	1800	176	316800	イ	108	1620	174240
タ	176	176	31072	イ	108	1620	174240

## 授業風景（参考資料）









1/4 災害から身を守ることについて

今までは  
この辺では起きない  
こわくない  
あぶくない  
あわない  
準備はしていない

知ったよ  
思ったよ  
広島県が危険度  
第1位  
まさ土はくすれやすい  
山地が7割  
安全な所はない

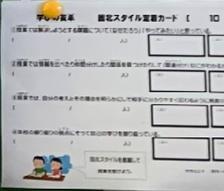
生かしていくよ  
早めにひなん  
行動におこす  
もと知っていく  
防災バックを準備する

感想  
その他  
家族会議をする  
そなえが必要  
地域のつながりをつくる

ふり返り

よくわかった

(10)月	
時間割	準備
1 算数	
2 総合	
3 //	
4 国語	
5 国語	
6 書写	



朝の会

- あいさつ
- 健康観察
- 歌・リコーダー  
スピーチ
- 先生から

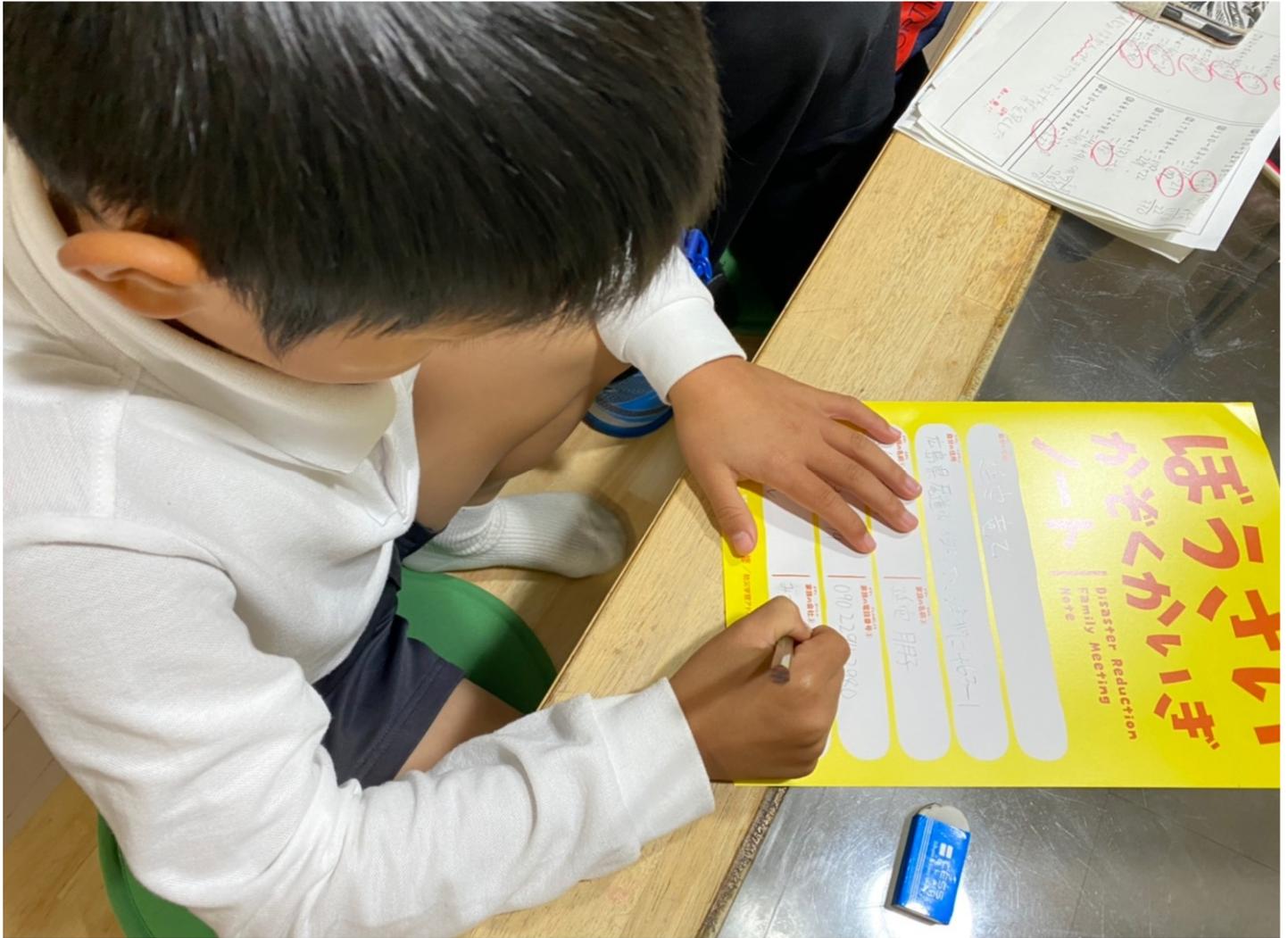


帰りの会

- ほめ言葉
- ふりかえり・係から
- 歌・リコーダー
- 先生から
- あいさつ



# ぼうさいかぞくかいぎノート実施風景（参考資料）



## 地震が起きたら...

**POINT** けがの原因のほとんどが自分の家にあるものです。

**「4つの危ない」**

- 1 「落ちてくる」から危ない
- 2 「倒れてくる」から危ない
- 3 「移動する」から危ない
- 4 「割れる」から危ない

あなたの家にある「4つの危ない」について家族で話し合ってみよう！

壁紙 | 畳たんばとくたおれ | 窓 | 天井 | とつらば  
 リビング | けがれつくえ | 床 | 玄関 | のした  
 キッチン | び | 水 | もとせんぼしゆる  
 勉強部屋 | べんざうつとくえ | 床 | けがれつくえ

長く揺れる地震の後は、尾道にも津波が来るかもしれません。その時はこの言葉を思い出そう。

**ひとりでもより早くより高くより遠くへ**

アンケートにご協力お願いします。

ぼうさいかぞくかいぎノート 製作者の想い動画！

## 明日、大雨が降ります。災害に備えて家族で話し合いをしよう！

家族みんなで災害について話し合ってみよう！

雨が降りやすいところ

雨が降りやすいと、お家の土留まりでも災害が起ります。

地震

津波・洪水

土砂崩れ

明日、大雨が降ります。災害に備えて家族で話し合いをしよう！

自分の家は安全な場所ですか？

家の危険な場合、どこに避難しますか？

どの道を通って避難しますか？

もしも情報をもとに避難を判断しますか？

何を持って避難しますか？

避難する前、できる範囲で家族の役割を分けておきましょう。

毎日天気予報を見て、家族で話しをしよう！

外に出掛ける時は、行先を伝えよう！

「尾道市総合防災マップ」

津波・洪水 ✓ 土砂崩れ ✓ 土石流 ✓ 地滑り ✓

天気よいわ  
をよく見て大  
にうちつけまわ  
みす

大雨の  
をとおして  
くれてありがとう  
ございました

あのと  
手は11月  
大雨のとき  
ありがとうございました

雨のとき  
たておつたけ  
ごめんね  
ましたくわい  
ありがとう

まりから  
ごさいおす  
たててくださ  
ちのさなより

大雨は  
とてもこわい  
んだなとおも  
した。くしはた  
えいより

大雨がこ  
わいことか  
わかりました。  
岡里予北子

大雨の話  
大雨の話をして  
りがとうござい  
岡野心陽

大雨がど  
んかにきん  
かおして  
ありがとう  
しほ下なる

まえは大  
雨の言古がわ  
やあかたてま  
ざりました  
とともたはる

大雨の言古  
しをわすれ  
にします。また  
の話を考  
村上はる

かならず  
あんなときは  
たかいころへ  
岡里予心咲

てんま  
大ぼうを  
うばい  
杉山寺相陽

大雨のい  
いろなことを  
くれてありがとう  
ふじまみ

大雨のこ  
がしれでうれ  
いご持たして  
さい。七川ゆめ

大雨の言古  
しをわすれ  
にします。また  
の話を考  
村上はる

大雨はど  
こわい  
にげます。  
植村優

大雨のこ  
がしれでうれ  
いご持たして  
さい。七川ゆめ

大雨のこ  
がしれでうれ  
いご持たして  
さい。七川ゆめ

天気よいわ  
をよく見てこ  
うしようと思  
した。竹田来

大雨がこ  
わいことか  
わかりました。  
沢水成由

大雨のこ  
がしれでうれ  
いご持たして  
さい。七川ゆめ

大雨は  
こわいこと  
思いました  
今治菜

大雨のこ  
がしれでうれ  
いご持たして  
さい。七川ゆめ

大雨のこ  
がしれでうれ  
いご持たして  
さい。七川ゆめ

きけんな  
ことをおし  
えてくれてあ  
りがはした。水

大雨のこ  
がしれでうれ  
いご持たして  
さい。七川ゆめ

大雨のこ  
がしれでうれ  
いご持たして  
さい。七川ゆめ

大雨の  
ときには、川  
や海にいません。  
谷本 紬

大雨のこ  
がしれでうれ  
いご持たして  
さい。七川ゆめ

大雨のこ  
がしれでうれ  
いご持たして  
さい。七川ゆめ

大雨の言古  
をしてしてく  
ありがとう  
原野子

大雨の言古  
をしてしてく  
ありがとう  
原野子

大雨の言古  
をしてしてく  
ありがとう  
原野子

大雨のこ  
がしれでうれ  
いご持たして  
さい。七川ゆめ

大雨のこ  
がしれでうれ  
いご持たして  
さい。七川ゆめ

大雨のこ  
がしれでうれ  
いご持たして  
さい。七川ゆめ

大雨の言古  
をしてしてく  
ありがとう  
原野子

大雨の言古  
をしてしてく  
ありがとう  
原野子

大雨の言古  
をしてしてく  
ありがとう  
原野子

大雨のこ  
がしれでうれ  
いご持たして  
さい。七川ゆめ

大雨のこ  
がしれでうれ  
いご持たして  
さい。七川ゆめ

大雨のこ  
がしれでうれ  
いご持たして  
さい。七川ゆめ

ありがとう  
ございました。  
因島南小学校2年

尾道青年会議所の皆様へ



尾道市立因北小学校

5年生一同

尾道青年会議所  
小川 直紀様  
先日は、お忙しい中、因北小学校の子どものための  
ために防災教室を開いていただきありがとうございました。  
ありがとうございました。遅くなりましたが、子ども達も  
お礼の手紙を書きました。お時間あります時、  
読んでいただければと思います。  
因北小 中下



尾道青年会議所のおみな様へ

わたしたちのために、災害についての

お話、ありがとうございました。

わたしは、模型が印象に残りました。

理由は、山が、どうやってくずれるのが、知れたからです。

一番災害が多いのは広島県だとはじめてして、

びっくりしました。



# 尾道青年会議所の皆様、 ご指導ありがとうございました！



西藤小4年生より

青年会議所のみな様へ

今日は防災学習白を開い

てくださりありがとうございます

ました。

今日学んだことは、地すべり・土石流・がけくずれの三つが分かり、いつ来るか分からないということが分かりました。

これから、ひなん場所を決めておいたり、ひなんにいる持ち物をじゅんびして、ひなんができるようにしたいです。

これから十二月になり寒くなります。

お体にお気を付けてください。

今日は本当にありがとうございます。

令和二年十一月二十五日



# 一般社団法人 尾道青年会議所 事業報告（案）

## 審議事項

委員会名：総務広報委員会

委員長名：山本 圭介

### （１）議案名

例会・総会の設営及び運営 事業報告（案）に関する件

### （２）事業名

11月臨時総会

### （３）事業実施に至る背景

2020年代活動指針の策定を行うに当たり、指針の周知を図る為、臨時総会を開催し全会員に追認をしていただく必要があると考えます。

### （４）事業目的（趣旨）

a.（対外）

b.（対内）2020年代活動指針の策定についての周知と追認を行うことを目的とします。

（５）実施日時 2020年11月16日（月） 18：55～19：25

（６）場 所 尾道国際ホテル

（７）参加人員 内部 75名 外部 名 計 75名  
（内部内訳：出席者数53名 委任状22名）

（８）外部協力者

（９）事業の目的は達成したか？

2020年代活動指針の周知および審議可決ができたことから、目的を果たすことができたと考えます。

（10）実施上の問題点

委任状を含めた全会員の参加を目指していましたが、この度は2名委任状を集めることができませんでした。原因は未提出者と連絡が取れず重要な事項をお伝えすることができなかつた所にあると考えられます。タイムスケジュールに関して予定より25分も早く終わってしまいました。前例に習うだけでなく議案内容などにより上程者、事務局と入念な打ち合わせがもっと必要でした。

（11）次年度への引継ぎ事項

不測の事態に備え、委任状は全員回収を引き続き徹底していく必要があると考えます。収集には手間と時間がかかりますので、事前に担当分け等を行い各自の負担を減らしていく事が望ましいです。それと時間の配分については議案の内容にもよりますが、過去の動画等を参考に実際かかっている時間をよく検証して決めていく必要があると思います。

(12) 委員長所見

皆様のご協力によりましてほぼ全員の委任状を期日内に集めることができ、滞りなく運営をさせて頂くことができました。総会は大変重要な意味合いを持つ会です、全員が当事者である自覚をもって臨めるような風土を醸成してまいりたいと思います。

(13) 添付資料

1 1月臨時総会議事録

第12回理事会 2020年12月 7日

11月臨時総会 議事録

一般社団法人 尾道青年会議所  
2020年度 11月臨時総会 議事録

日時：2020年11月16日(月) 18:55 ~ 19:25

場所：尾道国際ホテル

1. 開会

2. 議長選出

定款第4章30条に基づき、加度亮平理事長が就任した。

3. 定足数の確認

総務広報委員会 山本圭介委員長が定款第4章31条に基づき定足数の確認を行ったところ、本総会出席正会員53名、委任状22名、合計75名によって、正会員69名の2分の1以上の定足数を満たし、本総会が成立することを報告した。

4. 議事録署名人並びに議事録作成者の指名 議長より

議事録署名人：中谷 純也 監事

議事録作成者：総務広報委員会

5. 議題の確認 議長より

(審議事項)

第1号議案 2020年代活動指針作成 事業計画(案)に関する件

第2号議案 その他は案件がない事を確認し削除

6. 審議事項

第1号議案 2020年代活動指針作成 事業計画(案)に関する件

夢見る大切さ推進室 夢・希望・憧れ委員会 高山委員長より上程  
(高山)資料にて説明

第1号議案 全会一致で承認可決

## 7. 監事講評

(中谷) 皆様お疲れ様です。

まずは、大西副理事長、高山委員長、小林副委員長お疲れ様です。皆さんの承認を得てこの活動指針が決まりました。これは、指針なので決まっただけでは駄目だと思います。これ 2030 年に向けて尾道青年会議所の指針だと思いますので是非次年度以降も風化させないように、皆さんの活動の指針にしていただければと思います。簡単ではございますが監事好評とさせていただきます。

### 11月臨時総会議事録

議 長 印

議事録署名人 印

議事録署名人 印

議事録作成者 山 本 圭 介

一般社団法人 尾道青年会議所 事業報告(案) 決算(案)

審議事項

委員会名：会員拡大委員会

委員長名：高橋 洋樹

(1) 議案名

1 1月例会行事 事業報告(案) 決算(案)に関する件

(2) 事業名

1 1月例会行事 テーマ「拡大実践会議」～尾道で繋がる未来のなかまたち～

(3) 事業実施に至る背景

拡大活動は継続的な全体事業であり、人材という組織の重要な土台であります。

次年度以降も尾道青年会議所の発展のため、拡大活動の実践における知識を学び、候補者に入会していただくための重要な手法を改めて考える必要があると考えます。

(4) 事業目的(趣旨)

a.(対外)

b.(対内)本年度の拡大活動における手法や実例を紹介し、これからの拡大活動の一層の飛躍を目的とします。

(5) 実施日時 2020年11月16日(月) 19:00 ~ 21:00

(6) 場 所 尾道国際ホテル

(7) 参加人員 内部 53名 外部 名 計 名  
(内・外部内訳：)

(8) 外部協力者

(9) 事業の目的は達したか?

手法や本年度の拡大活動からのノウハウをお伝えする事で、本例会事業を多くの会員が拡大手法を活用できるとの意見を頂き、拡大活動への参加意識などモチベーションアップにも寄与したと考えます。

アンケートより拡大活動においての個々に合った役割や、これからの拡大活動へのアイデアなどを頂き、拡大活動の一層の飛躍につながったと考えます。よって本目的は達成出来たと考えます。

(10) 実施上の問題点

次第に則った時間配分が難しく、設営の場面でミスが出てしまいました。リハーサルは行ったのですが、急な対応になる場合は一度準備の確認をして開催すべきでした。

バッジ授与式では25分を予定しておりましたが、15分以内に終わってしまいました。今後は、10人程度の人数であれば15分を目途として時間設定をする事が必要だと考えます。また、例会

資料で新入会員リストを忘れてしまい、事前に事務局との調整が必要でありました。

拡大活動についてお話しさせて頂き、アンケート実施にて皆様のご意見を抽出しました。様々な意見やアイデアを頂きましたが、グループディスカッションを行うなどして話し合いの中でアイデアなどを考えて頂く事がより効果的だったのではないかと思います。

実際の訪問をシミュレート動画で紹介すると、より効果的であったと思います。

(11) 次年度への引継事項

アンケートより様々なご意見を頂きました。これからの拡大活動にとって重要なアイデアなども多くありますので、参考にして頂き一層の拡大活動の飛躍を目指して頂きたく思います。アンケート内で、個々が得意だと思う拡大活動の役割を記入して頂きました。拡大活動では、適材適所も重要になると思いますので参考にして頂ければと思います。

(12) 委員長所見

本年度、拡大活動における手法の研究。そして、手法を活用した拡大活動の中での気づきや学びを紹介しました。今後の拡大活動の飛躍の為に、より多くの会員の皆様が拡大手法を模索し、実践を積んでいくしかないと考えます。その為には尾道青年会議所活動を前向きに考え、取り組んでいくことが必要であると思います。本例会をきっかけに更なる飛躍を目指した拡大活動への一歩にして頂きたく思います。

(13) 添付資料

事業収支計算書(案)

収支計算明細書(案)

アンケート集計表(参考資料)

第12回理事会 2020年 12月 7日

事業収支計算書(案)

事業名 11月例会行事 拡大実践会議～尾道で繋がる未来のなかまたち～

収入の部

大科目	中科目	小科目	細目	予算額	決算額	差異	備考
事業収入	事業費繰入収入	事業費繰入収入		60,000	60,000	0	
	事業費繰入収入	事業予備費繰入収入				0	
	登録料収入					0	
	販売収入					0	
	広告料収入					0	
	負担金収入					0	
	雑収入					0	
補助金等収入	国庫補助金収入					0	
	地方公共団体補助金収入					0	
	民間補助金収入					0	
	国庫助成金収入					0	
	地方公共団体助成金収入					0	
寄付金収入	民間助成金収入					0	
	寄付金収入					0	
	募金収入					0	
収入合計				60,000	60,000	0	

支出の部

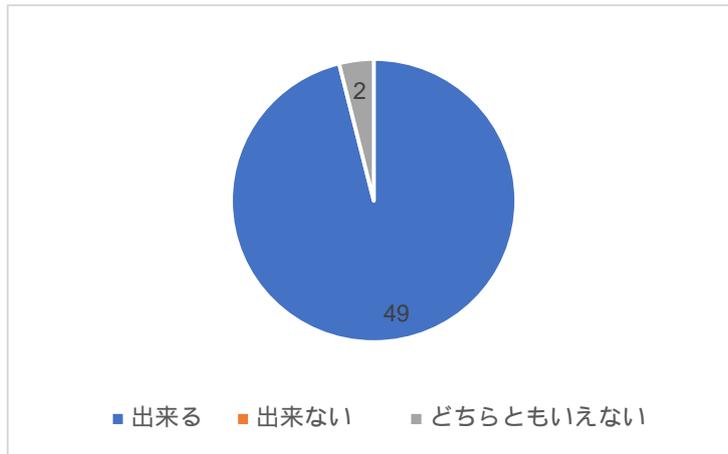
大科目	中科目	小科目	細目	予算額	決算額	差異	備考		
事業費支出	事業費支出	会場設営費支出	人件費支出			0			
			食事代支出			0			
			会場費支出			0			
			設営費支出	7,000	7,000	0	(有)メディアジャンクション		
			運送費支出			0			
			レンタル料支出			0			
			小計	7,000	7,000	0			
		企画演出費支出	人件費支出			0			
			食事代支出			0			
			企画費支出			0			
			演出費支出			0			
			旅費交通費支出			0			
			小計	0	0	0			
			本部団関係費支出	人件費支出			0		
		食事代支出				0			
		会場費支出				0			
		設営費支出				0			
		旅費交通費支出				0			
		通信費支出				0			
		運送費支出				0			
		消耗品費支出				0			
		レンタル料支出				0			
		小計		0	0	0			
		講師関係費支出	食事代支出			0			
			旅費交通費支出			0			
			宿泊費支出			0			
			保険料支出			0			
			諸謝金支出			0			
			会合費支出			0			
			小計	0	0	0			
		広報費支出	運営費支出			0			
			会場費支出			0			
			設営費支出			0			
			通信費支出			0			
			消耗品費支出			0			
			レンタル料支出			0			
			小計	0	0	0			
		資料作成費支出	通信費支出			0			
			資料費支出	234	159	75	事務局		
			消耗品費支出			0			
			小計	234	159	75			
		報告書作成費支出	通信費支出			0			
			資料費支出			0			
			消耗品費支出			0			
			小計	0	0	0			
		懇親会費支出	人件費支出			0			
			会場費支出			0			
			設営費支出			0			
			旅費交通費支出			0			
			運送費支出			0			
			レンタル料支出			0			
			保険料支出			0			
			飲食費支出			0			
			アトラクション費支出			0			
			小計	0	0	0			
		渉外費支出	役員渉外費支出			0			
			記念品代支出			0			
		旅費交通費支出	旅費支出			0			
			交通費支出			0			
			宿泊費支出			0			
		参加記念品代支出	参加記念品代支出			0			
			保険料支出			0			
			通信費支出			0			
			販売物品仕入支出			0			
			雑費支出			0			
			小計	0	0	0			
		事業予備費支出				52,766			
		余剰金					52,841		
		支出合計				60,000	60,000		

余剰金 ¥52,841 については本理事会承認後、事業予備費に繰入れる。



## アンケート集計表（参考資料）

1，本例会の内容は今後の拡大活動に活用できると思いますか。



（活用できた理由）

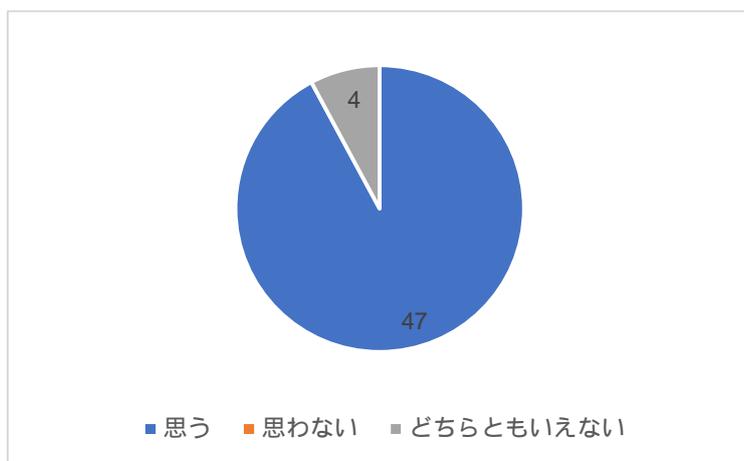
- ・具体的で分かり易かった。
- ・実践的で良かった。
- ・なるほどと思うことが沢山あった。
- ・内容に小さな心づかいが説明されてあるから。
- ・アボ
- ・委員長の体験談が活用できると思いました。
- ・熱意
- ・来年度拡大だからです。
- ・成功例と失敗例を共有できた。
- ・熱い想いが伝わってきました。
- ・OBは使え！
- ・アポイントの取り方・話し方など。
- ・あるコネは使うから
- ・洋樹さんが「やれ」と言ったから。
- ・伝え方のテクニックを教われた。
- ・高橋委員長の熱心な説明に十分理解した。

- ・心構えや心理的な手法を知ることが出来ました。
- ・洋樹さんの生きた経験が聞けたから。

(どちらともいえない理由)

- ・営業テクニックよりも、前半でお話しされていた拡大をする意味をもっと伝えて頂いても良かったと個人的には思います。

2 , 次年度拡大活動へ参加しようと思いましたが。



(思う理由)

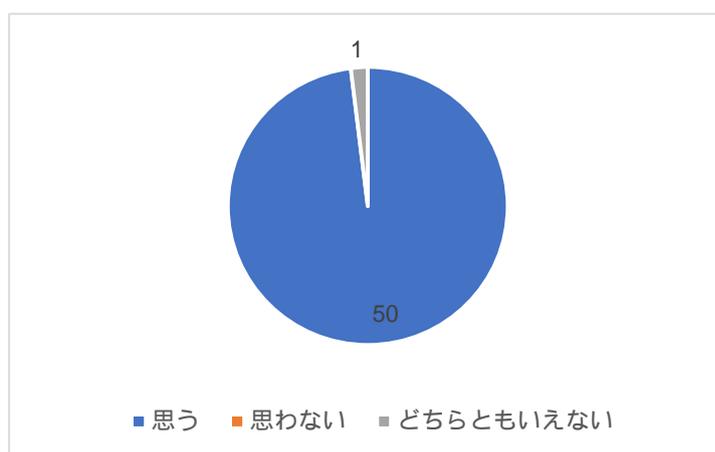
- ・拡大して仲間が増えて欲しいです。
- ・会の継続の為に。
- ・楽しいから。
- ・会員減少が進んでいるので。
- ・人は財産であり、増えると組織は強くなれると思いました。
- ・会員拡大が喫緊の課題だから。
- ・高橋委員長が良かった。
- ・洋樹さんの熱意が伝わった。
- ・歴代拡大委員長として、拡大メンバーとして。
- ・交流など雰囲気作りの役に立ちたい。
- ・私たちの代で減らせない！
- ・次年度も頑張ります。
- ・力になればという想いです。
- ・自分がしっかり引っぱります！！
- ・来年度拡大だからです。

- ・熱意に賛同します。
- ・毎年想いはあります。
- ・残り僅かな在籍、委員長だから。
- ・「良い」ことは人に勧めたい。
- ・色んな人と話して、自分も勉強になりそうだから。
- ・拡大はみんなですものだから。

(どちらともいえない理由)

- ・知り合いがあまりいないので。
- ・卒業するから。

### 3 , 拡大活動の実践力向上に繋がると思えますか。



(思う理由)

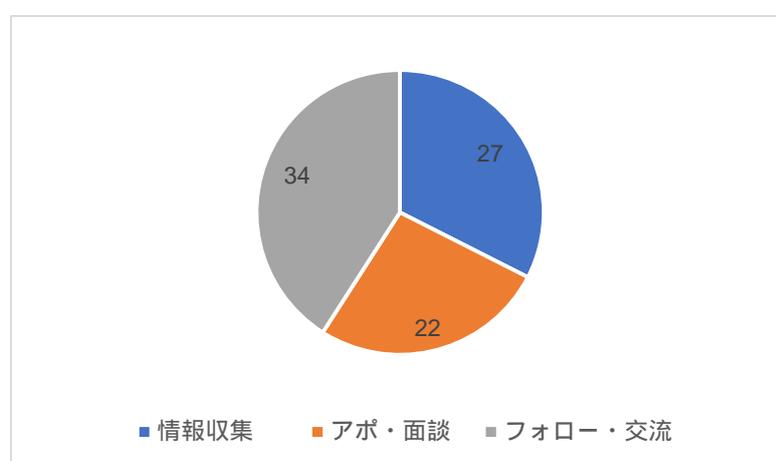
- ・アポの取り方など。
- ・実際に拡大活動をした経験を聴けたから。
- ・とにかくやってみるしかないかという気持ちになった。
- ・あらためて、拡大委員長の生の声を聞く事で、気持ちが前向きになると思いました。
- ・拡大活動を少しずつ上積みしていける。
- ・考えるきっかけが大切だと思いました。
- ・仲間が多いほうがいいから。
- ・情報収集など学びがあった。
- ・洋樹委員長の熱意を感じたから。
- ・何でも楽しんでやる事が大切。
- ・具体的に出来る事を提示してもらった。
- ・体験談等あり、理解が深められた。

- ・今年の活動を細かく振り返っていただき、やる事が分かりやすかったです。
- ・まず、現状を知って行動に移すことが重要だと思うので、意義のある時間だったと思います。
- ・失敗例からの反省があり、参考にできそうだと思います。

(どちらともいえない理由)

- ・まだあると思う。

4 , これからの拡大活動でどの役割で協力したいですか。(複数回答可)



(情報収集) 27名

(アポイント・面談) 22名

(フォロー・交流) 34名

年齢や歴の浅いメンバーは情報収集、歴の長いメンバーは面談やフォロー・交流に協力したいとの傾向がありました。

5 , 今後の拡大活動飛躍の為のアイデアや提案があれば教えてください。

- ・異業種交流会をコロナ禍でも出来る形をつくる。
- ・拡大は楽しいものだと、委員会を巻き込む。
- ・歴の浅いメンバーには、ベテランが同行する。
- ・森田君は小学校の同級生だったが、入会するまで知らなかった。候補者探しで卒業アルバムを見るのも手だと思いました。
- ・東広島JCでは大学生が入会している。尾道でも真似できたらいいと思う。
- ・「時間的な」「金銭的な」「家庭・会社への」負担が少しずつ減らせれば、もっと色々な

層の人への勧誘がやりやすいと思います。

- ・他団体への訪問。
- ・拡大委員会には35歳以下の若手を4～5人入れるのが良い。  
(ネタ収集・活動に適している)
- ・行動あるのみ。
- ・入会を断られても情報や見込み案件をもらえるような関係作りを意識した活動。
- ・拡大委員会だけ2年間固定。その代わり理事免除。
- ・卒業までに1人入会させると入会時に刷り込んで、必ず実行させる。
- ・公開事業最後に必ずPRする。
- ・理事長が事あるごとに拡大の話を頂ければと思います。
- ・他LOMの方法など学びの和を広げていく。
- ・女性や会社の中心となる人も対象にしていく。
- ・頑張ります。
- ・新入会員から情報をもらいましょう。
- ・会員の参加意識向上の為の取り組みが、更に必要だと思いました。
- ・現在、同業者を中心に情報収集を行っていますが、なかなか対象者がいないのが現状です。異業種の方にも今後、積極的に人財を探していきます！！
- ・大きな事業を開催して、広く知ってもらうこと。これにつきる。
- ・勧誘のやり方がネットワークビジネスのようにならないようにしたい。
- ・SNSの活用。
- ・マニュアルを作成してください。
- ・拡大マッチングアプリ。

#### アンケートからの所見

本例会では、手法や学びの共有と尾道青年会議所会員として、次代へ繋ぐ責任ある拡大活動を推進していき、これからの拡大活動の飛躍を目指し開催しました。

アンケートでの皆様の意見から、これからの拡大活動に活用でき、実戦力向上に寄与し、拡大活動への参加意識向上にもつながったとの認識をしております。

そして、皆様から拡大活動の中での自分に合った役割を記載しておりますので、全体事業である拡大活動の中で、各々に合った拡大活動の推進を目指して頂きたいと思っております。

拡大活動への提案も多くいただいておりますので、一層の飛躍に努めて頂ければと思います。

本例会行事は、尾道青年会議所の全体事業として拡大活動の飛躍への一歩になったと考えております。

# 一般社団法人 尾道青年会議所 事業計画（案）

## 審議 事項

委員会名：会員拡大委員会

委員長名：高橋 洋樹

### （１）議案名

会員拡大の調査・研究・実践 事業計画（案）に関する件

### （２）事業名

2020年度 正式入会審査

### （３）事業実施に至る背景

10月26日に、以前在籍されていた馬原美晴君より、再度入会したいとの申し入れを受けています。青年会議所運動経験者である馬原君の入会は、今後の尾道青年会議所の大きな力になると考えます。

### （４）事業目的（趣旨）

a.（対外）

b.（対内）経験者である馬原君の入会によって、より活気溢れる組織を目指す為に本入会を了承して頂きたいと思っております。

### （５）事業概要

a.実施日時 2020年12月 7日（月）19：00～

b.場 所 尾道国際ホテル

c.予算総額

d.参加人員 内部 名 外部 名 計 名

e.動員計画

f.外部協力者

g.実施組織・推進リーダー 会員拡大委員会 委員長 高橋 洋樹

h.実施手順・プログラム

2020年11月27日（金）第11回正副理事長会議 審議

2020年12月 7日（月）第12回理事会 正式入会審査

### （６）事業内容（目的達成のための手法説明）

尾道青年会議所活動を共に進める新たな仲間を正式に迎え入れたいと思っております。

下記2項目の理由により、馬原君の正式入会審査が実施できると考えます。

馬原君は2007年の入会から2015年度末まで尾道青年会議所に在籍しており、理事経験もあることから、仮入会期間の研修及び事業参加は不要と考えます。従いまして仮入会期間を設ける必要はないと判断します。

運営規定第6条2項 年齢に関する項目に照らし合わせ、JC経験者は入会年齢の制限がなく、正式入会審査を受審することが可能と考えます。

### （７）過去の検証・本年の工夫と期待される効果

（過去の検証・期待される効果）

過去10年間の議案を確認し、退会した人が再度入会するケースは確認できませんでした。定款および運営規定においても退会者の再入会に関する項目は見受けられません。

つきましては、退会者の再入会に関する対応を文書で残すことで、今後同様のケースが発生した際の参考になることを目指します。

(本年の工夫)

馬原君に入会申込書を再度提出して頂き、所定の会費を納入したうえで正式入会審査に臨みます。

(8) 審議のポイント

本人の正式入会について

(9) 会議での意見とその対応

意見)

対応)

(10) 他委員会への依頼事項等

2021年度の正副事務局・配属先委員会におかれましては、馬原君の温かい受け入れを宜しく  
お願い致します。

(11) 添付資料

会員拡大委員会の意見書(案)

推薦者資格一覧表(参考資料)

第12回理事会 2020年12月 7日

定款第7条第1項第1号  
運営規程第6条第2項4号

2020年12月 7日

## 意見書（案）

一般社団法人尾道青年会議所  
会員拡大委員会  
委員長 高橋 洋樹

当委員会では馬原美晴君が再入会を希望するにあたり、面談を通じ、入会の意思を確認致しました。

馬原君は自己責務において青年会議所活動を遂行するに足る人物であると判断し、委員長意見書を添えて、2020年12月理事会資料として提出いたします。

正式入会希望者が英知と勇気と情熱を持った青年であり、今後の尾道青年会議所にとって、その活動に必要な人材であると確信しております。

尚、正式入会希望者は定款第7条第1項第1号に定められた正会員資格を有している事を会員拡大委員会で検討した結果、正式会員審査資格を有する青年であると判断しましたことをご報告いたします。



一般社団法人 尾道青年会議所 事業計画（案）

審議 事項

委員会名：総務広報委員会

委員長名：山本 圭介

（１）議案名

例会・総会の設営及び運営 事業計画（案）に関する件

（２）事業名

１２月例会開催の時間変更

（３）事業実施に至る背景

尾道市内でも新型コロナウイルスの感染者が増え感染リスクを考慮した例会運営が必要とされています。

（４）事業目的（趣旨）

a.（対外）

b.（対内）懇親会を中止にしたことから例会の時間を変更する事になり、再案内をさせて頂く事を目的とします。

（５）事業概要

a.実施日時 2020年12月16日（水）卒業例会 19:00～20:30

b.場 所 尾道国際ホテル

c.予算総額

d.参加人員 内部 77名 外部 53名 計 130名

（内部内訳：現役会員 68名 卒業生 9名）

（外部内訳：特別会員 27名 OB会員 26名）

e.動員計画

f.外部協力者

g.実施組織・推進リーダー 総務広報委員会 委員長 山本圭介

h.実施手順・プログラム

2020年12月 5日（土）第4回臨時正副理事長会議 審議

2020年12月 7日（月）第12回理事会 審議

2020年12月16日（水）12月例会 実施

（６）事業内容（目的達成のための手法説明）

12月例会で懇親会を中止にしたため、時間を変更します。

（７）過去の検証・本年の工夫と期待される効果

（８）審議のポイント

時間について

( 9 ) 会議での意見とその対応

意見)

対応)

( 10 ) 他委員会への依頼事項等

時間が変更となります。メンバーへの周知徹底をお願い致します。

( 11 ) 添付資料

12月例会セレモニー次第(案)

卒業式次第(案)

案内文 OB会員(案)

案内文 OB会員 FAX(案)

案内文 特別会員(案)

案内文 現役会員(案)

ZOOMでのご視聴について(案)

第12回理事会 2020年12月 7日

一般社団法人 尾道青年会議所

## 12月例会セレモニー 次第(案)

日時：2020年12月16日(水)

19:00 ~ 19:05

場所：尾道国際ホテル

- |     |                      |       |
|-----|----------------------|-------|
| 1 . | 開 会                  | 19:00 |
| 2 . | 点 鐘                  |       |
| 3 . | 国家並びにJCソング斉唱         | 割愛    |
| 4 . | JCIクリード唱和            | 割愛    |
| 5 . | JCIミッション並びにJCIビジョン唱和 | 割愛    |
| 6 . | JC宣言文朗読並びに綱領唱和       | 割愛    |
| 7 . | 配布資料の確認              |       |
| 8 . | 報告連絡事項・事務局連絡         |       |
|     | 理事長報告                |       |
|     | 委員会報告                |       |
|     | 出向者報告                |       |
|     | 同好会報告                |       |
|     | その他                  |       |
| 9 . | 点鐘                   | 19:05 |

2020年度 一般社団法人 尾道青年会議所  
卒業例会 次第(案)

日時：2020年 12月16日(水)  
19:00~20:30  
場所：尾道国際ホテル2階 慶安の間

1. 開会		19:00
2. 例会セレモニー	(5分)	19:00
3. 卒業生入場	(1分)	19:05
4. オープニング(映像)	(2分)	19:06
5. 理事長挨拶	(5分)	19:08
6. シニアクラブ会長挨拶	(3分)	19:13
7. 委員長趣旨説明	(3分)	19:16
8. 卒業生紹介 送辞・花束贈呈・答辞	(61分)	19:19
9. 現役会員代表送辞	(4分)	20:20
10. 卒業生代表答辞	(5分)	20:24
11. 卒業生退場	(1分)	20:29
12. 閉会		20:30

尾 青 会 発 号  
2020年 12月 日

OB会員 各位

一般社団法人 尾道青年会議所  
理事長 加 度 亮 平  
副理事長 大 西 貴 明  
委員長 山 本 圭 介

## 12月卒業例会のご案内（懇親会中止のご案内）

拝啓 師走の候 皆様におかれましては益々のご清祥のこととお喜び申し上げます。

先日お送りをさせて頂きました案内には、懇親会をやる旨でお送りをさせて頂きましたが、この度懇親会は中止の判断をさせて頂きました。よって下記の時間帯での開催に変更させて頂きます。出欠に関して変更がございます方はあらためて下記にてご返送頂きますようよろしくお願い致します。万障お繰り合わせの上ご出席くださいますようお願い申し上げます。

敬 具

### 記

日 時 2020年12月16日(水)卒業例会 19:00~20:30(受付開始18:30)  
場 所 尾道国際ホテル  
例 会 テーマ「New Direction~Re emotional connect~」  
例会担当委員会 総務広報委員会  
登 録 料 懇親会が無い為、この度はございません。  
返 信 締 切 12月10日(木)午後5時までに 必着  
返 信 先 一般社団法人 尾道青年会議所 FAX 0848-20-1112 E-Mail [ojc@urban.ne.jp](mailto:ojc@urban.ne.jp)

**感染症対策のご協力をお願い申し上げます：会場内マスクの着用、  
入退室時の消毒、せき、発熱等の症状がある方は出席をお控えください**

**当日はZOOMでも配信いたしますので、WEB上でのご視聴が可能です。**

**ZOOM配信の詳細につきましては、添付資料『ZOOMでのご視聴について』をご確認下さい。**

以上

<2020年度 卒業予定者>

岡田健吾君、 川原浩太君、 高橋洋樹君、 谷原康弘君、 中谷純也君、  
鍋島 巧君、 三谷彰紀君、 山北真也君、 吉原敏兼君

(以上9名 50音順)

.....切.....り.....取.....ら.....な.....い.....で.....下.....さ.....い.....

2020年度12月卒業例会 出欠返信

卒業例会 出 席 ・ 欠 席

お名前： \_\_\_\_\_

尾 青 会 発 号  
2020年 12月 日

OB会員 各位

一般社団法人 尾道青年会議所  
理事長 加 度 亮 平  
副理事長 大 西 貴 明  
委員長 山 本 圭 介

## 12月卒業例会のご案内（懇親会中止のご案内）

拝啓 師走の候 皆様におかれましては益々のご清祥のこととお喜び申し上げます。

先日お送りをさせて頂きました案内には、懇親会をやる旨でお送りをさせて頂きましたが、この度懇親会は中止の判断をさせて頂きました。よって下記の時間帯での開催に変更させて頂きます。出欠に関して変更がございます方はあらためて下記にてご返送頂きますようよろしくお願い致します。万障お繰り合わせの上ご出席くださいますようお願い申し上げます。

敬 具

### 記

日 時	2020年12月16日(水)卒業例会 19:00~20:30(受付開始18:30)
場 所	尾道国際ホテル
例 会	テーマ「New Direction~Re emotional connect~」
例会担当委員会	総務広報委員会
登 録 料	懇親会が無い為、この度はございません。
返 信 締 切	12月10日(木)午後5時までに 必着
返 信 先	一般社団法人 尾道青年会議所 FAX 0848-20-1112 E-Mail <a href="mailto:ojc@urban.ne.jp">ojc@urban.ne.jp</a>

**感染症対策のご協力をお願い申し上げます：会場内マスクの着用、入退室時の消毒、せき、発熱等の症状がある方は出席をお控えください**

**当日はZOOMでも配信いたしますので、WEB上でのご視聴が可能です。**

**ZOOM配信の詳細につきましては、お手数ですが事務局へお問合せ下さい。**

以上

<2020年度 卒業予定者>

岡田健吾君、 川原浩太君、 高橋洋樹君、 谷原康弘君、 中谷純也君、  
鍋島 巧君、 三谷彰紀君、 山北真也君、 吉原敏兼君

(以上9名 50音順)

.....切.....り.....取.....ら.....な.....い.....で.....下.....さ.....い.....

2020年度12月卒業例会 出欠返信

卒業例会 出 席 ・ 欠 席

お名前： \_\_\_\_\_

尾 青 会 発 号  
2020年 12月 日

特別会員 各位

一般社団法人 尾道青年会議所  
理事長 加 度 亮 平  
副理事長 大 西 貴 明  
委員長 山 本 圭 介

## 12月卒業例会のご案内（懇親会中止のご案内）

拝啓 師走の候 皆様におかれましては益々のご清祥のこととお喜び申し上げます。

先日お送りをさせて頂きました案内には、懇親会をやる旨でお送りをさせて頂きましたが、この度懇親会は中止の判断をさせて頂きました。よって下記の時間帯での開催に変更させて頂きます。出欠に関して変更がございます方はあらためて下記にてご返送頂きますようよろしくお願い致します。万障お繰り合わせの上ご出席くださいますようお願い申し上げます。

敬 具

### 記

日 時	2020年12月16日(水) 卒業例会 19:00~20:30 (受付開始 18:30)
場 所	尾道国際ホテル
例 会	テーマ「New Direction~Re emotional connect~」
例会担当委員会	総務広報委員会
登 録 料	2,000円(特別会費より徴収)
返 信 締 切	12月10日(木)午後5時までに 必着
返 信 先	一般社団法人 尾道青年会議所 FAX 0848-20-1112 E-Mail <a href="mailto:ojc@urban.ne.jp">ojc@urban.ne.jp</a>

感染症対策のご協力をお願い申し上げます：会場内マスクの着用、  
入退室時の消毒、せき、発熱等の症状がある方は出席をお控えください

当日はZOOMでも配信いたしますので、WEB上での視聴が可能です。

ZOOM配信の詳細につきましては、添付資料『ZOOMでの視聴について』をご確認下さい。

以上

< 2020年度 卒業予定者 >

岡田健吾君、 川原浩太君、 高橋洋樹君、 谷原康弘君、 中谷純也君、  
鍋島 巧君、 三谷彰紀君、 山北真也君、 吉原敏兼君

(以上9名 50音順)

.....切.....り.....取.....ら.....な.....い.....で.....下.....さ.....い.....

2020年度12月例会及び懇親会 出欠返信

卒業例会 出 席 ・ 欠 席

お名前： \_\_\_\_\_

尾 青 会 発 号  
2020年 12月 日

現役会員 各位

一般社団法人 尾道青年会議所  
理事長 加 度 亮 平  
副理事長 大 西 貴 明  
委員長 山 本 圭 介

## 12月卒業例会のご案内（懇親会中止のご案内）

拝啓 師走の候 皆様におかれましては益々のご清祥のこととお喜び申し上げます。

先日お送りをさせて頂きました案内には、懇親会をやる旨でお送りをさせて頂きましたが、この度懇親会は中止の判断をさせて頂きました。よって下記の時間帯での開催に変更させて頂きます。

卒業生の皆様には、現役最後のJC活動に終止符を打ち、今まで築き上げてきたものを現役会員とOB会員で共有し、卒業を祝福する場と致します。

万障お繰り合わせの上ご出席くださいますようお願い申し上げます。

敬 具

### 記

日 時 2020年12月16日(水)卒業例会 19:00~20:30(受付開始18:30)  
場 所 尾道国際ホテル  
例 会 テーマ「New Direction~Re emotional connect~」  
例会担当委員会 総務広報委員会  
返 信 締 切 12月10日(木)午後5時までに 必着  
返 信 先 一般社団法人 尾道青年会議所 FAX 0848-20-1112 E-Mail [ojc@urban.ne.jp](mailto:ojc@urban.ne.jp)  
返 信 方 法 委員会ごとに取りまとめの上、幹事よりFAXかメールで事務局まで返信ください。

感染症対策のご協力をお願い申し上げます：会場内マスクの着用、  
入退室時の消毒、せき、発熱等の症状がある方は出席をお控えください

当日はZOOMでも配信いたしますので、WEB上での視聴が可能です。

ZOOM配信の詳細につきましては、添付資料『ZOOMでの視聴について』をご確認下さい。

以上

<2020年度 卒業予定者>

岡田健吾君、 川原浩太君、 高橋洋樹君、 谷原康弘君、 中谷純也君、  
鍋島 巧君、 三谷彰紀君、 山北真也君、 吉原敏兼君

(以上9名 50音順)

## ZOOMでのご視聴について

卒業例会につきましてはZOOMで配信をさせていただきます。  
下記の通りご案内をさせていただきますので、ご確認下さい。

日 時：2020年12月16日（水） 卒業例会 19：00～20：30  
ZOOMでの配信は19：00～20：30を予定しております。

ZOOMのURLとパスコードについて

下記URLよりZOOMへアクセスして下さい。

当日は18時30分よりミーティングルームへ入ることができます。

・URL

<https://us02web.zoom.us/j/83235793626?pwd=a1NhSFQyL09xUEVxdjR1Q2JQQU02dz0>

9

・パスコード

202688

ZOOMの視聴方法については、以下のページをご参照下さい。

## ZOOM の視聴方法について

会議アプリ ZOOM ではオンライン上で間接的に集まり会議体をウェブ上で実施できるアプリです。直接集まらなくて打ち合わせから全体会議まで、コロナ感染症の流行が厳しい状況下でも低リスクで話し合いができる便利なアプリです。お手持ちの携帯、若しくは PC 端末へ ZOOM のダウンロードをお願い致します。下記には ZOOM を初めて使う方へ、のダウンロードから例会参加ができる状況作りまでの詳細をご紹介しますのでご確認ください。

### 手順1 アプリのダウンロード

PC の方は下記ダウンロード URL より、アプリのダウンロードを行って下さい。スマートフォンをご使用の方は Apple Store、若しくは Google Play より ZOOM Cloud Meetings をダウンロードして下さい。

ダウンロード URL [https://zoom.us/download#clienta\\_4meeting](https://zoom.us/download#clienta_4meeting)

### 手順2 ZOOM アカウント登録

ダウンロード終了後、インストールまで実施していただきましたら、画面のインストールに従い自分のメールを登録し、ZOOM アカウントの作成を行って下さい。ご登録の際は関係者以外の視聴を防止するために実名でのアカウント登録をお願いしています。実名であれば登録名は漢字、ローマ字は問いません。

### 手順3 ミーティングルームへの入室

アカウント登録が完了しましたら、ご案内させていただきました ZOOM の URL をクリックしていただき、ミーティングルームへアクセスして下さい。

ホストより参加を承諾させていただいた後、ミーティングルームへ入室が出来ます。

**パスコードの入力を求められた場合は、前記のパスコードを入力して下さい。**

手順としては以上となります。

ご不明な点等ございましたら、お手数ではございますが事務局までお問合せ下さい。

一般社団法人 尾道青年会議所 TEL : 0848-20-1110

# 一般社団法人 尾道青年会議所 事業計画（案）予算（案）

## 審議 事項

委員会名：総務広報委員会

委員長名：山本 圭介

### （１）議案名

卒業例会行事 事業計画（案）予算（案）に関する件

### （２）事業名

卒業例会 テーマ 「New direction

~ Re emotional connect ~」

### （３）事業実施に至る背景

尾道青年会議所では、毎年１２月例会を「卒業例会」として、卒業されるメンバーの門出を祝う場としています。本年度は、９名のメンバーがこの尾道青年会議所を卒業されます。例年のように集まることが困難な状況下ではありますが、現役会員、ＯＢ・特別会員の皆で語り合い祝福することで、この青年会議所で培う絆を再結合していく「卒業例会」を開催する必要があります。

### （４）事業目的（趣旨）

a.（対外）

b.（対内）卒業生の青年会議所活動における功績を称え、また新たなステージへの第一歩を祝福することを目的とする。さらに現役会員だけでなく、ＯＢ・特別会員とのこれまでの繋がりを再び共有する事を目的とする。

### （５）事業概要

a.実施日時 2020年12月16日（水）卒業例会 19：00～20：30

b.場 所 尾道国際ホテル

c.予算総額 ￥281,706（詳細は別紙予算書）

d.参加人員 内部 77名 外部 53名 計 130名

（内部内訳： 現役会員 68名 卒業生 9名）

（外部内訳： 特別会員 27名 ＯＢ会員 26名）

e.動員計画

f.外部協力者

g.実施組織・推進リーダー 総務広報委員会 幹事 水野 春樹  
委員 村上 直弘

h.実施手順・プログラム

2020年10月28日（水）第10回正副理事長会議 協議

2020年11月 9日（月）第11回理事会 協議

2020年11月27日（金）第11回正副理事長会議 審議

2020年12月 5日（土）第4回臨時正副理事長会議 審議

2020年12月 7日（月）第12回理事会 審議

2020年12月16日（水）12月例会 実施

( 6 ) 事業内容 ( 目的達成のための手法説明 )

セレモニー後の本例会は、オープニング映像、卒業生紹介・送辞・答辞( 代表者挨拶を含む )、2 つの構成にします。

については、卒業生を簡潔に紹介し、これから卒業例会が始まるという期待感を醸成する演出を行います。

は、卒業生の入会から今日に至るまでの活動の軌跡が振り返られるような映像を用意します。送辞・答辞については、例年同様の流れをくみ取り、送る側と送られる側の思いを伝えます。卒業の記念品は、それぞれにこれまでの活動の写真や動画などを U S B メモリにデータで記録し贈りたいと思います。

( 7 ) 過去の検証・本年の工夫と期待される効果

今年度は、新型コロナウイルスの感染拡大に伴い、ホテルとも協議をした結果、懇親会を無くした卒業例会を企画しなおしました。席の移動などを最小限にして正副席を設けず、また国歌斉唱なども行わないため例会セレモニーを簡略化し一通りの流れで卒業例会を行います。

また、卒業生への写真や、動画につきましては、データ量増加への対応としてディスク媒体ではなく、U S B メモリを使用して対応します。

( 8 ) 審議のポイント

内容、意見と対応について

( 9 ) 会議での意見とその対応

意見) 力を入れたいところをお聞かせください。

対応) 集まりにくい環境下ではありますが、このような時にこそ対策を講じ O B、特別会員含めた出席者全員で卒業生を祝福することです。

意見) U S B メモリは誤って消してしまう問題等ございますが、消されない工夫が何かあればお教えください。

対応) バックアップをとってデータを再度お渡しできるようにします。

意見) 会場のマスクは小型なのでマスクを忘れた際の対応をされた方がいいと思います。

対応) 通常サイズのマスクを用意します。

意見) ガイドライン添付はあるのですが、次回国際ホテルとの対応の資料が上がってくるという事でしょうか。

対応) 懇親会は中止という判断にしました。

意見) 入場時の体温測定でホテル側の設定もあると思うのでそちらも話し合ってもらえればと思います。

対応) 確認しましたところ 37 . 0 度であることがわかりましたので検温の基準といたします。

意見) 動画で卒業式の雰囲気 연출 とありますが、どのような雰囲気なのでしょう。

対応) 映像と音源でこれから卒業式が始まることを感じられるような構成にします。

意見) 岡田副委員長が作られるのかなと思うのですが、できれば岡田副委員長が驚かれるようなものを作られてはと思います。

対応) 委員会メンバー皆でできる限りの力をつくしていきます。

(10) 他委員会への依頼事項等

感染症への対策として、会場内でのマスク着用やアルコールでの消毒の声がけや確認にご協力をお願い申し上げます。また事前に体調不良でないか、発熱していないかなどの確認につきましてもご協力をお願い申し上げます。

(11) 添付資料

- 事業収支予算書(案)
- 収支予算明細書(案)
- 卒業例会概要(案)
- 卒業例会タイムスケジュール(案)
- 卒業例会次第(案)
- 卒業式レイアウト(参考資料)
- 感染症拡大防止対策(参考資料)
- 健康状態確認書(参考資料)
- 卒業例会 看板レイアウト(案)
- 看板見積(案)
- 見積書(会場・スクリーン)(案)
- 送辞用紙見積(案)
- 写真贈呈用USB(参考資料)
- 12月例会注意事項のご案内(参考資料)

第12回理事会 2020年12月 7日

事業収支予算書(案)

事業名 12月例会 テーマ「New direction - Re emotional connect -」

収入の部				前年度予算	本年度予算	差異	備考	
大科目	中科目	小科目	細目					
事業収入	事業費繰入収入	事業費繰入収入		60,000	60,000	0		
	事業費繰入収入	事業予備費繰入収入		236,240	221,706	14,534		
	登録料収入	登録料収入		463,760	0	463,760		
	販売収入					0		
	広告料収入					0		
	負担金収入					0		
	雑収入					0		
	国庫補助金収入					0		
	地方公共団体補助金収入					0		
	民間補助金収入					0		
補助金等収入	国庫補助成金収入					0		
	地方公共団体助成金収入					0		
	民間助成金収入					0		
	寄付金収入					0		
寄付金収入					0			
収入合計				760,000	281,706	478,294		
支出の部				前年度予算	本年度予算	差異	備考	
大科目	中科目	小科目	細目					
事業費支出	事業費支出	会場設営費支出	人件費支出			0		
			食事代支出			0		
			会場費支出			0		
			設営費支出	23,500	205,000	-181,500	(有)メディアジャンクション・尾道国際ホテル	
			運送費支出			0		
			レンタル料支出			0		
			小計	23,500	205,000	-181,500		
			企画演出費支出	人件費支出			0	
				食事代支出			0	
				企画費支出			0	
		演出費支出		10,780	13,750	-2,970	花のよしはら・紙誠繪	
		旅費交通費支出			0			
		小計	10,780	13,750	-2,970			
		本部関係費支出	人件費支出			0		
			食事代支出			0		
			会場費支出			0		
			設営費支出			0		
			旅費交通費支出			0		
			通信費支出			0		
			運送費支出			0		
			消耗品費支出			0		
		レンタル料支出			0			
		保険料支出			0			
		渉外費支出			0			
		小計	0	0	0			
		講師関係費支出	食事代支出			0		
			旅費交通費支出			0		
			宿泊費支出			0		
			保険料支出			0		
			謝礼金支出			0		
			会合費支出			0		
		記念品代支出			0			
		小計	0	0	0			
広報費支出	運営費支出			0				
	会場費支出			0				
	設営費支出			0				
	通信費支出			0				
	消耗品費支出			0				
	レンタル料支出			0				
	作成費支出			0				
PR費支出			0					
小計	0	0	0					
資料作成費支出	通信費支出			0				
	資料費支出			0				
	消耗品費支出			0				
	レンタル料支出			0				
作成費支出	2,930	15,120	-12,190	NANO-TRAIN(卒業記念品)				
小計	2,930	15,120	-12,190					
報告書作成費支出	通信費支出			0				
	資料費支出			0				
	消耗品費支出			0				
	レンタル料支出			0				
作成費支出			0					
小計	0	0	0					
懇親会費支出	人件費支出			0				
	会場費支出			0				
	設営費支出			0				
	旅費交通費支出			0				
	運送費支出			0				
	レンタル料支出			0				
	保険料支出			0				
飲食費支出	700,000		700,000	尾道国際ホテル				
アトラクション費支出			0					
小計	700,000	0	700,000					
渉外費支出	役員渉外費支出			0				
	記念品代支出			0				
小計	0	0	0					
旅費交通費支出	旅費支出			0				
	交通費支出			0				
宿泊費支出			0					
小計	0	0	0					
参加記念品代支出			0					
保険料支出			0					
通信費支出			0					
販売物品仕入支出			0					
雑費支出			0					
事業予備費支出			10,148	47,836	-37,688			
支出合計				747,358	281,706	465,652		



## 2020年度 一般社団法人 尾道青年会議所 卒業例会概要（案）

<テーマ> 「 New Direction ~ Re emotional connect ~ 」

日時 2020年12月16日（水）

19:00～20:30 卒業例会

場所 尾道国際ホテル

<概要>

卒業して新たな一步を踏み出される前にこれまでに培った絆を再び感じられるよう現役会員・OB・特別会員の皆で集まり共に見届け、祝福していきます。

オープニング映像

卒業生を簡単に紹介。卒業式の雰囲気演出。

約2分（去年も2分）

卒業生紹介・送辞・答辞

各卒業生の皆様が登壇される前に簡単な映像を流します。内容は、入会から今日に至るまでのご活躍の様子を紹介します。

卒業生一人一人持ち時間の中で送辞と答辞を行います。

現役会員代表送辞

メンバーを代表して次年度理事長予定者が送辞を送ります。

卒業生代表答辞（クライマックス）

卒業生の中から代表者1名が卒業生を代表してBGMをバックに答辞を述べられます。

エンディングは答辞のクライマックスにそってBGM、光源の調整を行います。

最後は全員登壇し、一礼を行い、降壇して退場して閉会とします。

卒業の記念品として卒業生の皆様それぞれの写真や動画を贈ります。

写真と送辞の動画 データ化してUSBメモリで渡します。

2020年度 一般社団法人 尾道青年会議所  
卒業例会タイムスケジュール (案)

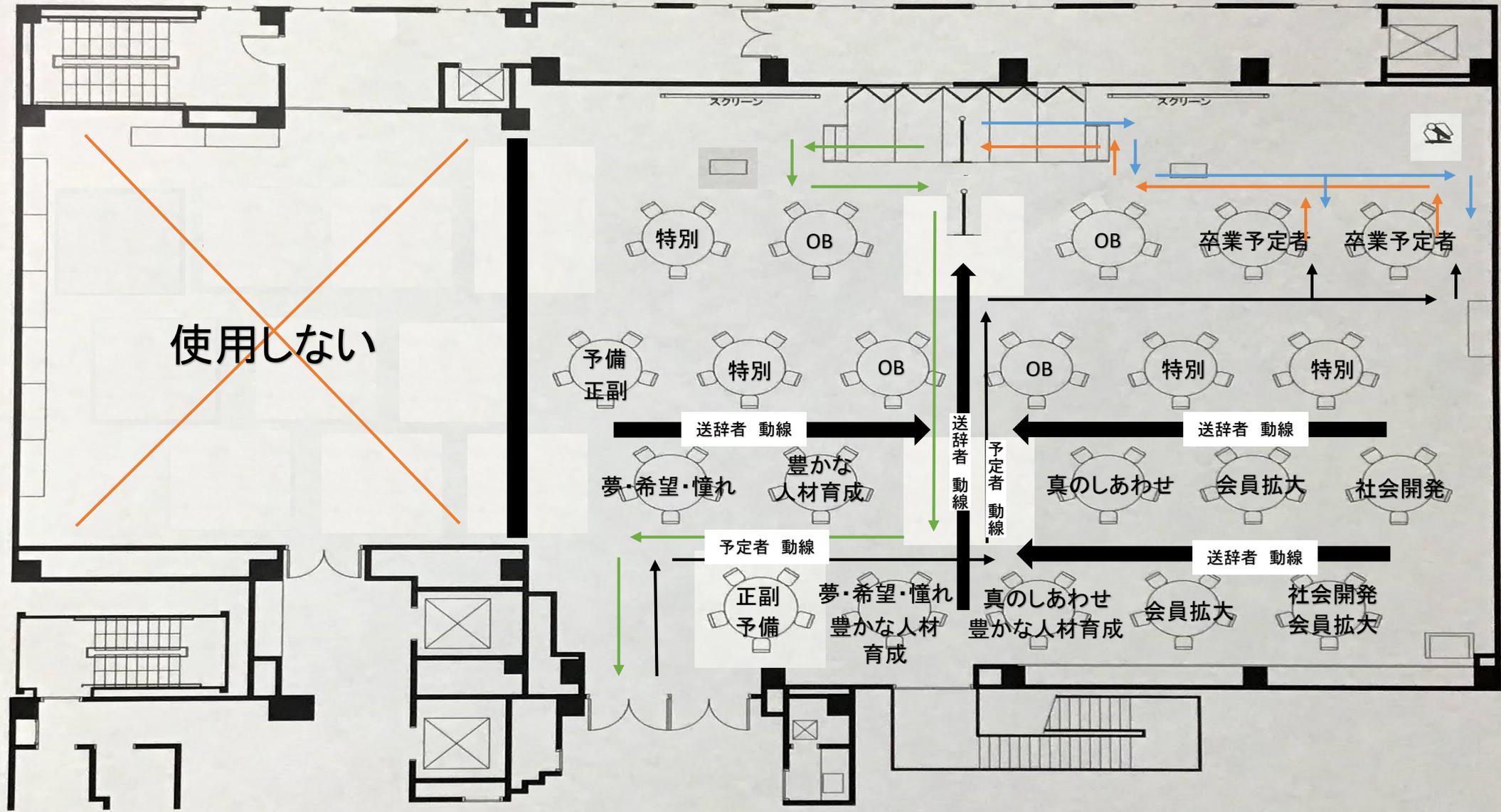
1. 開会		19:00
2. 例会セレモニー	(5分)	19:00
3. 卒業生入場	(1分)	19:05
4. オープニング(映像)	(2分)	19:06
5. 理事長挨拶	(5分)	19:08
6. 安保シニアクラブ会長挨拶	(3分)	19:13
6. 委員長趣旨説明	(3分)	19:16
7. 卒業生紹介 送辞・花束贈呈・答辞	(61分)	19:19
・ 紹介 PP	15秒	
・ 登壇・降壇	45秒(各0.225分ずつ)	
・ 送辞・答辞 各	4分(各2.0分ずつ)	
・ 花束	1分	
<hr/>		
計	54分(6分/人×9人)	
・ 予備	7分(0.777分×9人)	
8. 現役会員代表送辞	(4分)	20:20
・ 卒業生登壇(2分)、代表送辞(2分)		
9. 卒業生代表答辞	(5分)	20:24
・ 代表答辞(3分)、卒業生降壇(1分)、予備(1分)		
10. 卒業生退場	(1分)	20:29
11. 閉会		20:30

2020年度 一般社団法人 尾道青年会議所  
卒業例会 次第(案)

日時：2020年 12月16日(水)  
19:00~20:30  
場所：尾道国際ホテル2階 瑞慶の間

1. 開会	(5分)	19:00
2. 例会セレモニー	(5分)	19:00
3. 卒業生入場	(1分)	19:05
4. オープニング(映像)	(2分)	19:06
5. 理事長挨拶	(5分)	19:08
6. 安保シニアクラブ会長挨拶	(3分)	19:13
7. 委員長趣旨説明	(3分)	19:16
8. 卒業生紹介 送辞・花束贈呈・答辞	(61分)	19:19
9. 現役会員代表送辞	(4分)	20:20
10. 卒業生代表答辞	(5分)	20:24
11. 卒業生退場	(1分)	20:29
12. 閉会		20:25

# 卒業例会 会場図 (参考資料)



## 感染症拡大防止対策（参考資料）



国際ホテルロビー入り口に非接触型の  
体温測定値があります。

入場の際は必ず体温測定を実施の上  
入場いただきます。

体温については全員記録を取り、  
入場可否の判断と致します。  
(基準として37.0 以上の方は  
帰宅していただきます)

ホール入り口にもアルコール消毒を設置します。万が一マスクをお忘れのかたが  
いらっしゃる事を想定して予備のマスクを置いておきます。



飛沫飛散対策として  
司会席、演台、  
スタンドマイク前方には  
アクリル板等が設置されています。

## 健康状態確認書

本確認書は、例会事業において新型コロナウイルス感染症の拡大を防止するため、参加者の健康状態を確認することを目的としています。本確認書に記入いただいた個人情報について、主催者は、厳正なる管理のもとに保管し、参加者の健康状態の把握、来場可否の判断および必要なご連絡のためのみ利用します。また、個人情報保護法等の法令において認められる場合を除き、ご本人の同意を得ずに第三者に提供いたしません。但し、本会場内にて感染症患者またはその疑いのある方が発見された場合に、必要な範囲で保健所等に提供することがあります。

< 基本情報 >

< 確認日 >

令和 年 月 日

主催者	尾道青年会議所	開催場所	
担当委員会	委員会	事業名	
委員長名		携帯番号	
備考			

< 事業開催日の健康状態 > (参加者すべて記入すること)

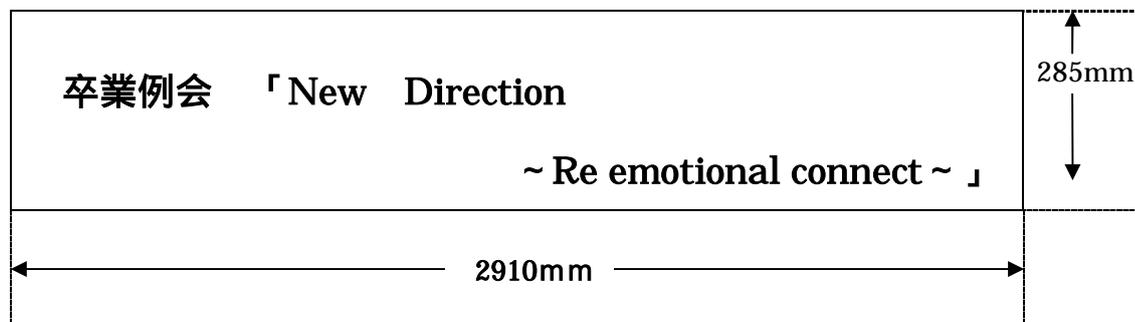
名 前		携帯番号	本日の体温	名 前		携帯番号	本日の体温	名 前		携帯番号	本日の体温
1				33				65			
2				34				66			
3				35				67			
4				36				68			
5				37				69			
6				38				70			
7				39				71			
8				40				72			
9				41				73			
10				42				74			
11				43				75			
12				44				76			
13				45				77			
14				46				78			
15				47				79			
16				48				80			
17				49				81			
18				50				82			
19				51				83			
20				52				84			
21				53				85			
22				54				86			
23				55				87			
24				56				88			
25				57				89			
26				58				90			
27				59				91			
28				60				92			
29				61				93			
30				62				94			
31				63				95			
32				64				96			

< 事業開催日の健康状態 > (参加者すべて記入すること)

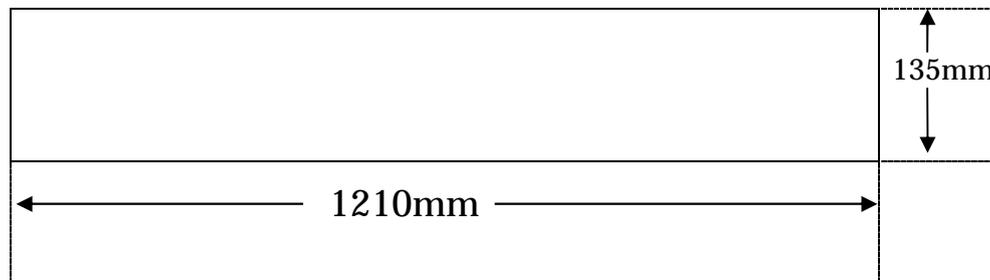
名 前	携帯番号	本日の 体 温	名 前	携帯番号	本日の 体 温	名 前	携帯番号	本日の 体 温
97			129			160		
98			130			161		
99			131			162		
100			132			163		
101			133			164		
102			134			165		
103			135			166		
104			136			167		
105			137			168		
106			138			169		
107			139			170		
108			140			171		
109			141			172		
110			142			173		
111			143			174		
112			144			175		
113			145			176		
114			146			177		
115			147			178		
116			148			179		
117			149			180		
118			150			181		
119			151			182		
120			152			183		
121			153			184		
122			154			185		
123			155			186		
124			156			187		
125			157			188		
126			158			189		
127			159			190		
128			160			191		

2020年度 12月例会看板  
板製作寸法 及び 基本レイアウト(案)

テ - マ



予備欄



委員会名



2020年 10月 14日

# 御見積書

No. 6962

一般社団法人尾道青年会議所 御中

12月例会看板制作 (2020年)

下記の通り御見積申し上げます。

納入期日 年 月 日  
 納入場所 別途ご相談  
 取引方法 別途ご相談の上  
 有効期限 年 月 日



Media Junction

有限会社メディアジャンクション

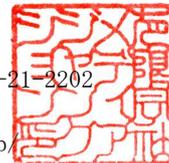
〒722-0017

広島県尾道市門田町23-30

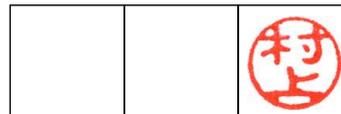
TEL:0848-21-2201 FAX:0848-21-2202

info@mediajunction.jp

http://www.mediajunction.jp



御見積金額	¥7,000
-------	--------



内容・仕様	数量	単位	単価	金額
12月例会看板制作 (2020年)	1.00	式	6,364	6,364
【消費税 10% (税抜分)】				636
合計				7,000

# 御見積書

発行日：2020年12月05日

御見積No: 2680-0

御宴席No: 22589

一般社団法人尾道青年会議所 様

一般社団法人尾道青年会議所12月例会

利用日	2020年12月16日(水)
利用時間	19時00分～20時30分
ご人数	90名

〒 722-0014

広島県尾道市新浜1丁目13-6

電話: 0848-25-5931 FAX: 0848-25-5930

担当: 西原 勲一

下記の通り、お見積り申し上げますので何卒よろしくお願い致します。

御見積金額	¥198,000
-------	----------

(標準税率 ¥198,000)  
(軽減税率 ¥0)



御見積有効期限 2021年01月04日(月)

## 【ご利用会場】

ご利用会場	ご利用内容	ご利用時間
慶雲		19時00分～20時30分
瀬戸		18時00分～20時30分

ご不明な点がございましたら、担当者までご連絡ください。今後とも弊社をよろしくお願いいたします。

## 御見積明細書

商品名	単価	数量	料金	割引	金額	備考
会場使用料	150,000	1	150,000		150,000	メイン会場、控室含む
① 小計			150,000		150,000	
サービス料			15,000		15,000	
消費税			16,500		16,500	
合計			181,500		181,500	

商品名	単価	数量	料金	割引	金額	備考
吊り下げスクリーン(税込)	16,500	1	16,500		16,500	
② 小計			16,500		16,500	
合計			16,500		16,500	
(内消費税)			(1,500)		(1,500)	

合計	単価	数量	料金	割引	金額	備考
小計【①+②】			166,500		166,500	
サービス料【①】			15,000		15,000	
消費税【①】			16,500		16,500	
合計					198,000	
(内消費税)					(1,500)	

# 御見積書

発行日：2020/10/14

一般社団法人 尾道青年会議所 御中

下記の通りお見積り申し上げます。

納入場所	お客様指定場所
納入期日	ご相談
支払条件	
見積有効	2020/12/31
御見積金額	

**¥3,850 -**



紙誠株式会社

〒722-0051 広島県尾道市東尾道1-13  
TEL (0848)20-2131 FAX (0848)20-2135

承認	査閲	担当

担当： 山北

単位：円

No	商品名	数量	単価	金額
1	式辞用紙 大 罫入り	10	350	3,500
2				
3				
4				
5				
6				
7				
8				
9				
10				
11				
12				
13				
14				
			小計金額	3,500
			消費税(10%)	350
			合計金額	3,850

備考



2020年 12月 日

OB 会員  
特別会員 各位  
現役会員

一般社団法人 尾道青年会議所  
理事長 加 度 亮 平  
副理事長 大 西 貴 明  
委員長 山 本 圭 介

## 12月卒業例会注意事項のご案内（案）

拝啓 師走の候 皆様におかれましては益々のご清祥のこととお喜び申し上げます。  
さて、12月16日に開催されます12月卒業例会につきましての注意事項がございます。  
つきましては、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から以下注意事項を守ってお過ごしく  
くださいますようお願いを申し上げます。  
通常とは違う形式の為、ご不便をおかけいたしますが、ご協力くださいますようお願いを申し上げます。

敬 具

### 記

#### 【入場制限】

当日の受付時には非接触型体温機の検温にご協力お願い申し上げます。  
その際の検温結果は、ご氏名・連絡先を含めて記載、記録させていただきます。  
入場可否の判断基準としては会場の基準と同様に体温が37.0度以上と致します。  
申し訳ございませんが37.0度以上は入場不可とさせていただきます。  
(検温時37.0～37.2度であった場合は、接触型の検温機で再度検温をおこない  
それでも37.0度以上の場合は入場不可とさせていただきます。)  
会場への入場の際は消毒のご協力をお願い申し上げます。

#### 【マスク】

会場内では常時着用をお願い申し上げます。  
不所持の方は受付時に申し付けください。

#### 【喫煙個所】確認中

所定の喫煙ルームおよび会場外所定の場所での喫煙にご協力お願い申し上げます。  
喫煙ルーム使用の際には会場の制限に従い使用してください。

以上

# 「粋」 ～前向きに、楽しく～

2021年度 理事長  
安楽城 大作

尾道は日本遺産に認定されるほどの恵まれた風土や受け継がれてきた歴史や文化、伝統を持つ誇り溢れるまちです。しかし、世界的な新型コロナウイルスの蔓延により、その根幹が脅かされています。このような時だからこそ、それぞれの組織のリーダーたる我々全員が若い力を結集させ、本質を見極め、前向きに行動し、未来を創造していかなければなりません。我々が、先人たちから引き継がれてきた想いを基としながらも、固定観念に捉われることなく前向きに活動を繰り返していくことが、まちに暮らす人々の活力へと繋がり、組織の活性化へと繋がり、まちの未来を創り上げる。そうした気概を持って、活動を展開してまいります。

新型コロナウイルスの蔓延により様々な活動が自粛に追い込まれる中、尾道においてもあらゆる分野で負の影響が生じてしまっています。現状をしっかりと認識し、苦しみを分かち合い、まずはまちが活気を取り戻す活動を展開していかなければなりません。

活動の自粛を目の当たりにし、半ば当たり前のように享受してきた伝統・文化に対し、それが当たり前でなかったことを思い知らされました。活動ができる有難さを再認識し、尾道の伝統・文化に積極的に関わり、その継続に向けてまち一体となって取り組んでいかなければなりません。

当たり前のことが当たり前のようにできなくなってしまったのは子供たちも同様です。人生において数少ない学生生活の思い出が次々と自粛に追い込まれるなか、子供たちの将来に及ぼす影響は図り知れません。このような状況下においても、子供たちが他者とのつながりや思い出を創り上げることのできる環境を出来る形で整えること。それが今このまちに暮らす大人の責任であると考えます。

今後の尾道の未来を創造するための活動も並行して模索していかなければなりません。まちの発展は一部の人の功績であっては長続きしません。尾道に暮らす我々一人一人がまちをしっかりと見つめ、補い合っていかなければなりません。持続可能な尾道の未来の創造に向け、まち一体となって取り組むべき活動を模索してまいります。

また、天災はどのような状況下においても起こりえます。そこに目を背けることなく、過去の経験を踏まえ、今後も予想される災いに対して継続的に対処し、防災に対する輪を広げていかなければなりません。

まちの未来をより良い形で創造していくために、我々の組織自体がさらに活気溢れ、魅力を持った団体へと成長していかなければなりません。我々が青年会議所活動を行うことができるのは、諸先輩方が連綿とその志を継承し続けてこられたからです。動く力、考える力そして決断する力を持たなければ地域に貢献することはできません。そして我々が人として成長するための一番の原動力である出会いを未来に繋げていくためにも、会員拡大は大きなテーマです。

また、青年会議所の活動がまちの発展に寄与するためには、我々の活動に対し広く賛同を得る必要があります。そのために、このような状況下ではあるが、我々自身がまちに出て、多くの方々と交流を図り、JC運動を積極的に発信していかなければなりません。

2020年代がスタートするにあたり、尾道青年会議所としてどのような信念を持ち、どういった形で未来のまちの活気に繋げていくかを今一度見つめなおし、未来の仲間たちに引き継いでいきましょう。我々自身が活気を漲らせた活動を展開し、発信していくことが、まちを元気づけることに繋がっていくと確信しております。

困難な状況だからこそ見えるものがあります。それをしっかり見つめることで、自身の置かれていた環境に感謝し、それを支えてくれる方々に敬意を感じることができます。私たちがまずそれを実践し、周りに伝え広めていくことがリーダーの務めではないでしょうか。どのような状況においても大事なことを見極め、活力を周りに波及することのできる人間、そんな粋な人間の集まる組織として、我がまち尾道を盛り上げていきましょう。前向きに、楽しく。

## 「 義 」

2021年度 社会開発室  
副理事長 島田 元太

日々変化する社会情勢。

前例が通用しないことが多々ある中で、2021年度我々が地域を思い行動していくことは容易いことではありません。そうした中でも、試行錯誤しながら自らの思いにリミットを設定せず、本質を見極めチャレンジすることが我々の役割であり、使命とも言えるでしょう。

地域を想うメンバーそれぞれの行動が単に一人よがりなものではなく、周囲への幸せとなるよう力強く歩いていくことが今後の広がりを生み出し、心の豊かさを持つ人へと成長させてくれるはずです。義の心で不可能なことでさえも可能にしてしまう心意気を持ち、活動に取り組もう。

次なる時代に胸を張って引き継げる社会を目指して。

全てのことに感謝を忘れることなく。

## 「力」

2021年度 指導力開発室

副理事長 吉田 雄太

明るい豊かな社会の実現には次代を担う地域の子供達の育成は欠かせません。

子供達が大人になり、これからの尾道を担っていく人材となる時、故郷での経験は間違いなく彼らの活動の原動力となるはずです。

子供達に「尾道で育ってよかった」と思ってもらえるような環境を提供していくために、我々が今何をすべきかを模索していかなければなりません。

そのための「力」を、今私たち尾道青年会議所は求められています。

ここで言う「力」とは、行動力、求心力、発信力をはじめ、尾道青年会議所が活動をするための源となるものであり、私はこの「力」を生み出すために、組織として堅固であることが不可欠であると考えます。一枚岩ではない組織は何をしても中途半端になってしまいますし、組織としても意味を成しません。

この尾道青年会議所が創立されて以来64年が経ちますが、近年会員の結束力が希薄になってきているのではないかと危惧をしています。

たとえ委員会単位で一つになったとしてもまだ不十分です。会全体で同じ方向にベクトルを向け一枚岩となり、10年、20年先を見据えたこの尾道青年会議所の在り方を模索していく必要があります。

そのために、今一度「縦のつながり、横のつながり」を強化し、目まぐるしく変化する時代の中でも変わる事の無い確固たる組織としての「力」を発揮し、共に高め合って参りましょう。

## 「 LOVE & PRIDE 」

2021年度 JC運動推進室  
副理事長 高升 純

尾道青年会議所は創立から64年を迎え、諸先輩方の情熱と高い志のもとで、時代の変化に対応しながら、明るい豊かな社会の実現という理想を根底に、様々な活動を展開してきました。

現在、60年を超える愛と誇りある運動を受け継いだ私たちは今、世界的な危機に直面しています。

しかし、このような時だからこそ我々が想いを共有し、この事態をピンチとチャンスが同時に来ていると捉え、地域に何を求められ、何を必要とされているのか。今一度考える時だと考えます。

この困難な状況だからこそ、模索追及し、我々が運動と発信することにより、郷土愛と誇りを持った人々が増え、未来は明るくなるのではないのでしょうか。

我々は時代の先端を行き、未来をより明るくする為の先駆けとなる組織だと考えます。英知と勇気と情熱を持って、我々にしか表現できない絵を描くことができるのではないかと。

愛と誇りを胸に邁進しましょう。明るい豊かな故郷の未来の為に。

## 「 Create しよう！ 」

2021年度 専務理事  
歌 一行

経営学者 P.F.ドラッカーの数ある名言の中に、企業の目的は『顧客の創造 (create a customer)』という言葉があります。

青年会議所の目的は『明るい豊かな社会の実現』です。

2020年は新型コロナウイルスが世界中で猛威を振るい、企業の経済活動は後退、青年会議所活動においても制限を余儀なくされました。

この先もこのような不透明の中、2021年の船出となります。

60余年に亘り諸先輩方が築き上げた尾道青年会議所の歴史を基に、『明るい豊かな社会の実現』に向け、理事長の想いを具現化する...

このような状況下において決して平坦なことではないと思いますが、だからといって航海を止めるわけにはいきません。

若いわれらが奮起し、枠に囚われることなく、自由な発想で未来を創造し事業を構築する。決して理事メンバーだけでは成し遂げられません。メンバー一人一人が想いを馳せ、そのポジションで出来ることを全うする。若いわれらが一致団結してムーブメントを起こすことでこの困難を乗り越えていけると思います。

ニューノーマルの時代。

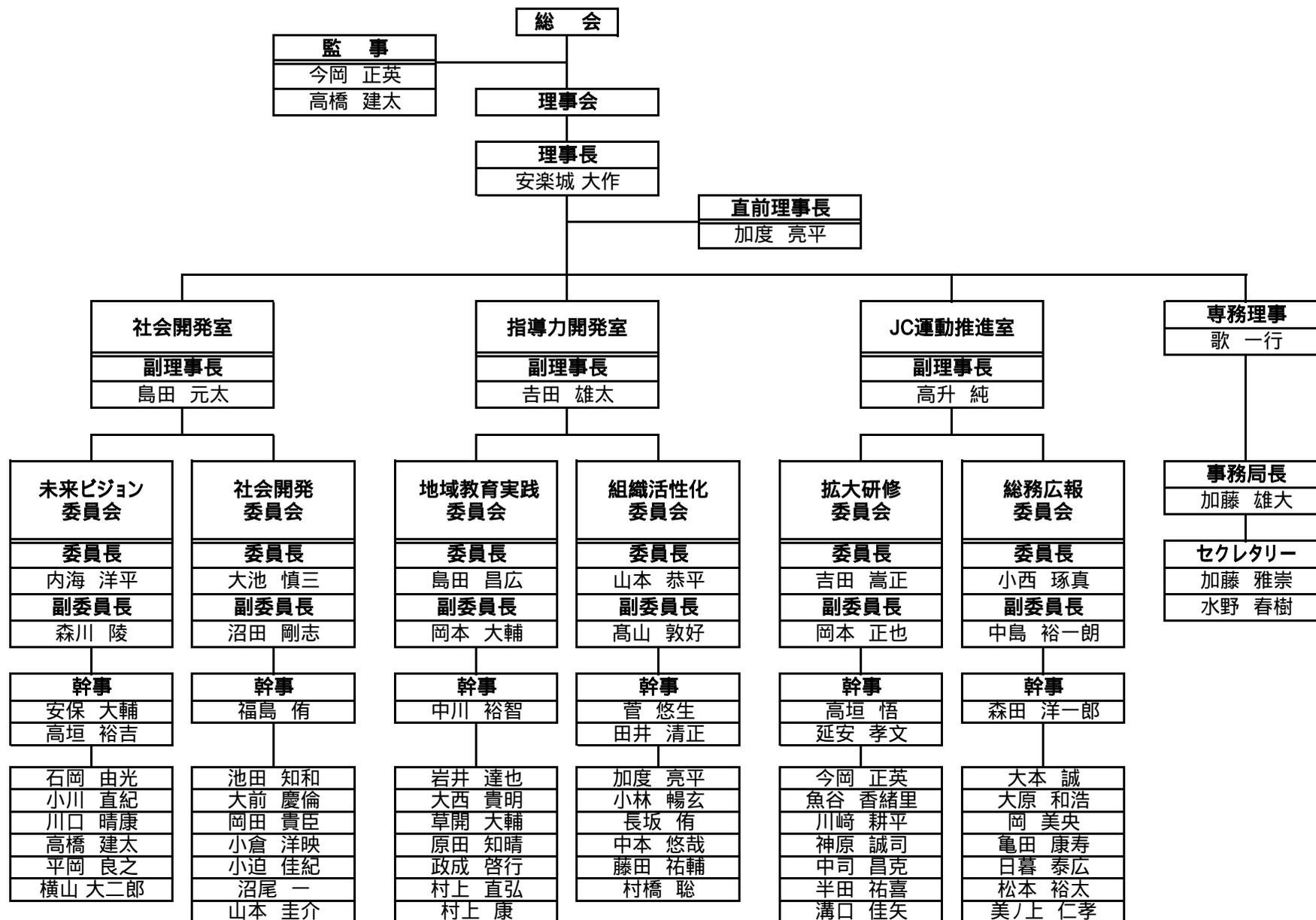
どの時代においても、

諸先輩方が築き上げた尾道青年会議所の歴史を受け継ぎつつ、

新たな尾道青年会議所の歴史を

Create しよう！

一般社団法人 尾道青年会議所 2021年度 委員会構成図(案)



## テーマ「楽しみのある未来」

未知なるウィルスの出現は、人と人との関係性や距離感を大きく変化させ、仕事や生活の様式から日々の楽しみにまで影響を与え、これまでの価値観を異なるものにし、未来をより不明確なものにしています。

私たちはこの状況を恐れず受け入れ、次世代の活力や希望につなげるべく、楽しみのある未来を創造する活動を行っていくべきです。

それにはこれまでの常識や概念に固執することなく、多様かつ新しい価値観に耳を傾け、柔軟な想像力を持って、大胆にチャレンジしていく必要があります。

形や方法が変わろうとも、人とのつながりを感じることができ、持続的に活力が溢れ、楽しみのある未来を目指して共に活動していきましょう。

事業計画	時期	予算
活気溢れるまちづくり事業の調査・研究・実践	通年	300,000
持続可能な魅力あるまちづくり創造への調査・研究・実践	通年	200,000
例会行事	5月	60,000
例会行事	10月	60,000
会員拡大の実践	通年	
合計		620,000

## テーマ「楽しんで」

坂あり、山あり、海あり、歴史伝統あるまち尾道。そんな尾道には、先人たちが毎年時代に合った議題を考え、調査、研究、実践され、豊かな明るい社会を築くために考え実践されてきました。その思いを受け継ぎ、より良いものにするため、楽しんでをモットーに頑張っていきたいと思っています。

仕事、勉強、人間関係、楽しくないと率先して行動できないと思うからです。

昨年コロナウイルスによって、毎年恒例の祭りや行事が自粛になりました。それは子供たちにも影響を及ぼしました。修学旅行の中止等、様々な行事ができなくなりました。

こんな時代の中でも、皆さんの思いが詰まった、伝統文化を守っていくことが、メンバーの使命、役割と考えております。

災害、人災に負けないまち作りを、検証をもとに先人たちと歴史あるメンバーとして、まちの皆様と協力し、楽しんで行動していきたいと思います。

当たり前にある伝統行事を、当たり前に行えるまちに  
そして、新たなる尾道の創造を。

事業計画	時期	予算
災害に強いまちづくり事業の調査・研究・実践	通年	250,000
尾道の伝統文化の調査・研究・実践	通年	
新年例会	1月	150,000
例会行事	9月	60,000
会員拡大の実践	通年	
合計		460,000

## テーマ「取捨選択」

教育の根は積み重ねにある。日々のコミュニケーション、学習、選択の繰り返しが個々の個性を確立させていく。学習カリキュラムの整備も大切だが、子ども達が学校生活を充実させるためには、家庭環境から生まれる安定した豊かな心が必要である。

家庭環境は、子どもの学習面の充実に大きな比重を持つ。子ども達が健全で心豊かに育つために、家庭の子育て・教育の意識を変えていくような活動をしなければならない。

今日、現代社会に生きる子ども達はたくさんの情報に振り回され、自ら考える前に「答えらしきもの」を提示され、物事を深く掘り下げて考えることが出来ず、慌ただしい生活の中でゆとりのない時間を過ごしている。物や情報を与えるばかりでなく、選択肢を与え、しっかりと時間をかけて選択させる。そういった見守る気持ちや我慢強さを大人達が身につけなければならない。

これから日本を支えていく子ども達に必要なのは、「情報を蓄積する力」ではなく、「情報を選択し、捨てる力」にあると思う。

青年会議所のメンバーは子育て世代にある。我々が率先して子育ての意識改革を掲げ、追究・実践していかなければならない。その積み重ねが子ども達の確かな生きる力の定着につながるものと信じている。

事業計画	時期	予算
次世代育成事業の調査・研究・実践	通年	300,000
例会行事	3月	60,000
会員ならびに会員家族の交流事業の研究・実践	通年	100,000
交流例会	7月	100,000
会員拡大の実践	通年	
合計		560,000

## テーマ「縁」

自分を取り巻く環境は自身で作上げたものでしょうか。過去を振り返れば、自身に多大な影響を与えてくれた人が必ずいるはずです。それは、人によって異なりますが、様々な『縁』の中で多くの人と出会い、支えあってきたからこそ今日があります。

『縁』によって生まれた、人との繋がりや関わり合いを大切にしていける事が成長への第一歩と考えます。

そして、人は行動する事によって成長し、その行動は環境や人との出会いによって大きく変わります。私達は数ある組織の中で、尾道青年会議所の一員となる行動を起こしました。入会した目的は一人ひとり違いますが、尾道青年会議所が存在するからこそ、私達会員は行動を共にすることが出来ています。

意義ある組織がなければ人は集まらず、人が集まらなければ組織を作る事はできません。先輩方が築き上げてきた意義ある歴史があるからこそ、私達は活動をしていくことができます。そして、先輩方が『縁』の中で私たちに繋いでくれたように、後世へとより良い組織を構築し繋いでいかなければなりません。

より良い組織になるためには、そこに集まる人々の活力が必要であり、組織の一員としてできる事、やるべき事を常に考え行動する資質が必要とされます。その資質を磨き、切磋琢磨する事で組織の力はより強固なものとなり、引き継がれていくのではないのでしょうか。

縁の中で集った私達一人ひとりが、同じ方向を向き主体性をもった活動をしていく事、人を想い、人の為に動く事で、自身の成長へと繋げましょう。

そして、更なる活気と魅力に溢れる尾道青年会議所を作り上げていきましょう。

事業計画	時期	予算
次代に繋げる組織づくり事業の調査・研究・実践	通年	300,000
例会行事	2月	60,000
夏期講習	8月	250,000
しまなみ3JCへの参画	通年	
会員拡大の実践	通年	
合計		610,000

## テーマ「とんぼ」

「とんぼ」の如く前へ前へと進み、  
「とんぼ」の如く広い視野を持ち、  
「とんぼ」の如く素早く行動する。

とんぼは古くから「勝ち虫」と好まれ、「五穀豊穡」を象徴する縁起の良い物とされています。

尾道青年会議所は1957年に設立以来「まちづくり」と「ひとづくり」を継続して行ってきた歴史があります。今、私たちが活動できているのは先輩方の努力が礎となっていることを忘れてはなりません。その志を継承し、魅力的な活動を続ける上で会員拡大は大きな課題です。

組織が活気溢れ、魅力ある団体へと成長し続けるためには新しい仲間との出会いが必要です。同世代のメンバーと切磋琢磨し、喜びや悔しさといった感情を共感できる場は他にはありません。一人一人が個性を磨き、魅力的な活動を継続することは、地域へ貢献することに必ず繋がります。どんな困難な状況であっても未来の種を見つけるため、愛と誇りを持って前向きな姿勢で拡大活動に取り組む所存です。

事業計画	時期	予算
会員拡大の調査・研究・実践	通年	50,000
例会行事	4月	60,000
新入会員ガイダンスの調査・研究・実践	7月	50,000
仮入会員研修の調査・研究・実践	9月	50,000
例会行事	11月	60,000
クリスマス会	12月	200,000
合計		470,000

## テーマ「恩返し」

新型コロナウイルスの蔓延により地域の様々なイベントと同じようにJC活動も自粛を余儀なくされています。このような前代未聞な状況でも我々は臆することなく立ち向かっていかなければなりません。この厳しい状況下でも尾道の未来のため、子供たちのために前向きに活動している仲間たちの姿を発信することが、まちの活気を取り戻す一助になると信じています。

地域に根ざした団体だからこそ、私たちが積極的にまちに出て地域の正確な情報を迅速に発信して行くことで、尾道JCの価値を高めつつ、まちの人達に少しでも明るい気持ちになってもらえるよう努力してまいります。

また、まちの人達にもっと尾道JCの活動を知ってもらうとともに、私たちを支えてくれる家族や応援して下さる人達にも、広く賛同を得ることが、さらなる活気ある活動に繋がります。

これまでの出会いと出来事に感謝をし、その恩返しのための活動をする。そうすれば、必ず明るい未来が拓けるはずです。

施されたら返し返す 恩返しです。

事業計画	時期	予算
例会・総会の設営及び運営	通年	7,000
全体的な庶務の遂行	通年	82,000
例会行事	6月	60,000
新理事研修	8月	50,000
卒業例会	12月	60,000
活動記録の整理・保存及び広報活動の実践	通年	190,000
会員拡大の実践	通年	
合計		449,000

一般社団法人 尾道青年会議所 事業計画（案）予算（案）

審議 事項

事務局

専務理事：歌 一行

(1) 議案名

2021年度 一般社団法人 尾道青年会議所 一般収支予算（案）に関する件

(2) 事業名

2021年度 一般社団法人 尾道青年会議所 一般収支予算（案）

(3) 事業実施に至る背景

前年の決算が終わっていない現在での段階で、次年度での予算を組むことにより尾道青年会議所の資産を明確にしてきた。

(4) 事業目的（趣旨）

a.（対外）

b.（対内）2021年度の予算を決定し、目的達成の為の事業を円滑に行う。

(5) 事業概要

a. 実施日時 2021年 1月 1日（金）～12月31日（金）

b. 場 所

c. 予算総額 ￥（詳細は別紙予算書）

d. 参加人員 内部 名 外部 名 計 名

（内部内訳：）

e. 動員計画

f. 外部協力者

g. 実施組織・推進リーダー 専務理事 歌 一行

h. 実施手順・プログラム

2020年10月 9日（金）	2021年度	第2回正副理事長予定者会議	協議
2020年10月21日（水）	2021年度	第2回理事予定者会議	協議
2020年11月 9日（月）	2021年度	第3回正副理事長予定者会議	審議
2020年11月17日（火）	2021年度	第3回理事予定者会議	審議
2020年12月 7日（月）	2020年度	第12回理事会	追認

(6) 事業内容（目的達成のための手法説明）

繰り越し、会費・事業費・固定費等を明確にする。

繰り越しが確定した時に、修正予算として再度上程する。

(7) 過去の検証・本年の工夫と期待される効果

一般社団法人制度の会計基準に沿って行う。

(8) 審議のポイント

一般収支修正予算について

( 9 ) 会議での意見とその対応  
意見)  
対応)

( 10 ) 他委員会への依頼事項等

( 11 ) 添付資料

2 0 2 1 年度 一般社団法人尾道青年会議所 一般収支予算(案)

2 0 2 1 年度 一般社団法人尾道青年会議所 一般収支予算(案)管理費明細

第 1 2 回理事会 2 0 2 0 年 1 2 月 7 日

一般社団法人尾道青年会議所 一般収支予算書内訳表(案)  
2021年1月1日から2021年12月31日まで

(単位:円)

	実施事業等会計			その他の事業会計				小計	法人会計	合計
	1	2	小計	1	2	3	4			
	青少年育成に関する事業	地域活性化に関する事業		例会	会員研修に関する事業	会員の親睦に関する事業	その他の庶務に関する事業			
事業活動収支の部										
1.事業活動収入										
(1)会費収入									10,800,000	10,800,000
正会員会費収入									8,694,000	8,694,000
年会費収入									8,694,000	8,694,000
新入会員入会金									0	0
特別会員会費収入									486,000	486,000
OB会員会費収入									1,620,000	1,620,000
(2)事業収入	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
登録料収入									0	0
懇親会費収入									0	0
広告料収入				0					0	0
雑収入									0	0
負担金収入				0					0	0
業務委託料									0	0
(3)補助金等収入	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
地方公共団体助成金				0					0	0
民間助成金									0	0
(4)寄付金収益										
寄付金収益										
(5)雑収入	0	0	0	0	0	0	0	0	121,000	121,000
雑収入									0	120,000
受取利息収入									0	1,000
(6)他会計からの繰入金収入	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
特別会計からの繰入金収入									0	0
事業活動収入計	0	0	0	0	0	0	0	0	10,921,000	10,921,000
2.事業活動支出										
(1)事業費支出	600,000	750,000	1,350,000	2,769,802	400,000	350,000	279,000	3,798,802		5,148,802
会場設営費支出	0	0	0	1,979,802	0	0	0	1,979,802		1,979,802
会場費支出	0	0	0	659,934	0	0	0	659,934		659,934
食事代支出	0	0	0	1,319,868	0	0	0	1,319,868		1,319,868
企画演出費支出				0				0		0
本部関係費支出				0				0		0
講師関係費支出				0				0		0
広報費支出				0				0		0
資料作成費支出				0				0		0
報告書作成費支出				0				0		0
懇親会費支出				0				0		0
渉外費支出				0				0		0
旅費交通費支出				0				0		0
参加記念品代支出				0				0		0
保険料支出				0				0		0
通信費支出				0				0		0
販売物品仕入支出				0				0		0
雑費支出				0				0		0
給与手当支出										
リース料支出										
光熱水道費支出										
賃借料支出										
事業予備費支出			0					0		0
(2)管理費支出									6,594,332	6,594,332
会議費支出									613,600	613,600
給与手当支出									1,588,800	1,588,800
福利厚生費支出									254,208	254,208
旅費交通費支出									100,000	100,000
通信・発送費支出									691,950	691,950
消耗品費支出									527,230	527,230
会員支給品費									0	0
リース料支出									298,080	298,080
印刷製本費支出									750,640	750,640
光熱水料費支出									208,932	208,932
賃借料支出									1,056,720	1,056,720
租税公課支出									33,000	33,000
渉外費支出									200,000	200,000
雑支出									271,172	271,172
(3)負担金支出									1,153,235	1,153,235
JIC負担金支出									116,610	116,610
日本JIC負担金支出									390,000	390,000
地区協議会負担金支出									69,000	69,000
ブロック協議会負担金支出									207,000	207,000
国際協力資金支出									125,925	125,925
日本JIC出向者負担金支出									0	0
We Believe購読料支出									207,000	207,000
その他LOM負担金支出									37,700	37,700
事業活動支出計	600,000	750,000	1,350,000	2,769,802	400,000	350,000	279,000	3,798,802	7,747,567	12,896,369
事業活動収支差額	-600,000	-750,000	-1,350,000	-2,769,802	-400,000	-350,000	-279,000	-3,798,802	3,173,433	-1,975,369
投資活動収支の部										
1.投資活動収入										
(1)特定資産取崩収入	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
周年事業積立資産取崩収入	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
投資活動収入計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
2.投資活動支出										
周年事業積立資産支出										
投資活動支出計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
投資活動収支差額	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
財務活動収支の部										
1.財務活動収入										
財務活動収入計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
2.財務活動支出										
財務活動支出計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
財務活動収支差額	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
予備費支出									0	-1,975,369
当期収支差額										0
前期繰越収支差額										
次期繰越収支差額										-1,975,369

一般社団法人尾道青年会議所 正味財産増減計算書 一般収支予算内訳表(案)  
2021年1月1日から2021年12月31日まで

(単位:円)

	実施事業等会計			その他の事業会計					法人会計	合計
	1	2	小計	1	2	3	4	小計		
	青少年育成に関する事業	地域活性化に関する事業		例会	会員研修に関する事業	会員の親睦に関する事業	その他の庶務に関する事業			
一般正味財産増減の部										
1 経常増減の部										
経常収益										
(1) 受取会費									10,800,000	10,800,000
正会員会費収益									8,694,000	8,694,000
正会員会費									8,694,000	8,694,000
新入会員入会金									0	0
特別会員会費収益									486,000	486,000
OB会員会費収益									1,620,000	1,620,000
(2) 事業収益	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
登録料収益			0						0	0
懇親会費収益			0						0	0
広告料収益			0						0	0
雑収入			0						0	0
負担金収益			0						0	0
業務委託料			0						0	0
(3) 受取補助金等収益	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
地方公共団体助成金			0						0	0
民間助成金			0						0	0
(4) 寄付金収益	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
寄付金収益			0						0	0
(5) 雑収益	0	0	0	0	0	0	0	0	121,000	121,000
雑収益			0						0	120,000
受取利息収益			0						0	1,000
(6) 他会計からの繰入金収益	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
特別会計からの繰入金収益			0						0	0
経常収益計	0	0	0	0	0	0	0	0	10,921,000	10,921,000
経常費用										
(1) 事業費	600,000	750,000	1,350,000	2,769,802	400,000	350,000	279,000	3,798,802		5,148,802
会場設営費支出	0	0	0	1,979,802	0	0	0	1,979,802		1,979,802
会場費支出	0	0	0	659,934	0	0	0	659,934		659,934
食事代支出	0	0	0	1,319,868	0	0	0	1,319,868		1,319,868
企画演出費支出			0					0		0
本部関係費支出			0					0		0
講師関係費支出			0					0		0
広報費支出			0					0		0
資料作成費支出			0					0		0
報告書作成費支出			0					0		0
懇親会費支出			0					0		0
渉外費支出			0					0		0
旅費交通費支出			0					0		0
参加記念品代支出			0					0		0
保険料支出			0					0		0
通信費支出			0					0		0
販売物品仕入支出			0					0		0
雑費支出			0					0		0
給与手当支出										
リース料支出										
光熱水道費支出										
賃借料支出										
事業予備費支出			0					0		0
(2) 管理費									6,594,332	6,594,332
会議費									613,600	613,600
給与手当									1,588,800	1,588,800
福利厚生費									254,208	254,208
旅費交通費									100,000	100,000
通信・発送費									691,950	691,950
消耗品費									527,230	527,230
会員支給品費									0	0
リース料									298,080	298,080
印刷製本費									750,640	750,640
光熱水料費									208,932	208,932
賃借料									1,056,720	1,056,720
租税公課									33,000	33,000
渉外費									200,000	200,000
雑費									271,172	271,172
(3) 負担金									1,153,235	1,153,235
JC負担金									116,610	116,610
日本JC負担金									390,000	390,000
地区協議会負担金									69,000	69,000
ブロッコ協議会負担金									207,000	207,000
国際協力資金支出									125,925	125,925
日本JC出向者負担金									0	0
We Believe購読料									207,000	207,000
その他LOM負担金									37,700	37,700
(4) 管理運営予備費									-1,975,369	-1,975,369
経常費用計	600,000	750,000	1,350,000	2,769,802	400,000	350,000	279,000	3,798,802	5,772,198	10,921,000
当期経常増減額	-600,000	-750,000	-1,350,000	-2,769,802	-400,000	-350,000	-279,000	-3,798,802	5,148,802	0
2 経常外増減の部										
(1) 経常外収益										
経常外収益計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
(2) 経常外費用										
経常外費用計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
当期一般正味財産増減額										-1,975,369
一般正味財産期首残高										0
一般正味財産期末残高										-1,975,369

		実施事業等会計		その他の事業会計				計
		1	2	1	2	3	4	
		青少年育成に関する事業	地域活性化に関する事業	例会	会員研修に関する事業	会員の親睦に関する事業	その他の庶務に関する事業	
未来ビジョン委員会	活気溢れるまちづくり事業の調査・研究・実践		300,000					620,000
	持続可能な魅力あるまちづくり創造への調査・研究・実践		200,000					
	例会行事			60,000				
	例会行事 会員拡大の実践			60,000				
社会開発委員会	災害に強いまちづくり事業の調査・研究・実践		250,000					460,000
	尾道の伝統文化の調査・研究・実践							
	新年例会			150,000				
	例会行事 会員拡大の実践			60,000				
地域教育実践委員会	次世代育成事業の調査・研究・実践	300,000						560,000
	会員ならびに会員家族の交流事業の調査・実践					100,000		
	交流例会			100,000				
	例会行事 会員拡大の実践			60,000				
組織活性化委員会	次代に繋げる組織づくり事業の調査・研究・実践	300,000						610,000
	夏期講習				250,000			
	例会行事			60,000				
	しまなみ3J.Cへの参画 会員拡大の実践							
拡大研修委員会	会員拡大の調査・研究・実践					50,000		470,000
	例会行事			60,000				
	例会行事			60,000				
	新入会員ガイダンスの調査・研究・実践				50,000			
	仮入会員研修の調査・研究・実践				50,000			
	クリスマス会					200,000		
総務広報委員会	例会・総会の設営及び運営						7,000	449,000
	活動記録の整理・保存及び広報活動の実践						190,000	
	全般的な庶務の遂行						82,000	
	新理事研修				50,000			
	例会行事			60,000				
	卒業例会			60,000				
	会員拡大の実践							
合計		600,000	750,000	790,000	400,000	350,000	279,000	3,169,000

一般社団法人尾道青年会議所 2021年度 一般収支予算(案) 管理費明細

項目	細目	金額	備考	計	前年度 修正予算	対比
会議費	理事会	222,600	15,000×10、第1回36,300、第12回(新旧)36,300	613,600	560,500	109.5%
	次年度理事会	60,000	15,000×4			
	合同委員会	210,000	21,000×10(3部屋予約)			
	次年度室合同委員会	121,000	懇親会なしの会場費のみ			
給与手当	月額給料	1,528,800	給与910×140×12ヶ月	1,843,008	1,823,520	101.1%
	交通費	60,000	交通費5,000×12ヶ月			
		1,588,800				
福利厚生費	社会保険	254,208	(月給)×16%			
旅費交通費	交通費	100,000	LOMバス etc	100,000	100,000	100.0%
通信・発送費	葉書・年賀状・切手代等	438,350	切手代10,000(年間)、年賀状28,350(450枚) J C ライフ等発送費 400,000	691,950	679,200	101.9%
	電話料・FAX	243,600	N T T 17,500×12ヶ月、P O A 夕(新しいサーバ)料33,600(年間)			
	その他	10,000	書留料、宅急便費等			
消耗品費	用紙代	84,480	1,760×4×12ヶ月	527,230	525,694	100.3%
	封筒代	52,250	長3 6,000部、角2 500部			
	トナー代	95,700	インクジェットプリンタ4,600×12回、トナー40,500			
	コピー機カウント料	244,800	20,400×12ヶ月(平均)			
	その他	50,000	点検修理調整費			
会員支給品費		-	新入会員バッチ・ネームプレート等	-	-	-
リース料	リース料	298,080	複合機24,840×12回	298,080	298,080	100.0%
印刷製本費	印刷製本費	750,640	会員手帳284,350円 J C ライフ466,290	750,640	776,160	96.7%
水道光熱費	電気代	147,600	12,300×12ヶ月 (平均)	208,932	208,932	100.0%
	ガス代	8,760	730×12ヶ月 (固定)			
	水道代	52,572	4,381×12ヶ月 (固定)			
賃借料	事務所家賃	873,120	72,760×12ヶ月 (固定)	1,056,720	1,056,720	100.0%
	駐車場	183,600	15,300×12ヶ月(1台分) (固定)			
租税公課	法人県民税	21,000	法人市民税申請により納税免除	33,000	33,000	100.0%
	印紙代	12,000	登記用10,000、謄本印鑑証明2,000			
渉外費	渉外費	200,000		200,000	200,000	100.0%
雑費	清掃、消検費	51,000	消防設備点検費、事務局内清掃費	271,172	241,172	112.4%
	警備費	35,040	2,920×12ヶ月 (固定)			
	清掃費(共用部分)	105,132	8,761×12ヶ月 (固定)			
	その他	80,000	雑費50,000 + Zoomアカウント使用費30,000			
合 計				6,594,332	6,502,978	101.4%

# 一般社団法人 尾道青年会議所 事業計画（案）

審議 事項

事務局

専務理事：歌 一行

## （１）議案名

2021年度 一般社団法人尾道青年会議所 特別会員への入会（案）に関する件

## （２）事業名

2021年度 一般社団法人尾道青年会議所 特別会員への入会

## （３）事業実施に至る背景

例年40歳で満期退会をされても、特別会員としてご指導・ご鞭撻を頂いております。

## （４）事業目的（趣旨）

a.（対外）

b.（対内）2020年度一般社団法人尾道青年会議所を満期退会される、岡田健吾君 川原浩太君 高橋洋樹君 谷原康弘君 中谷純也君 鍋島巧君 三谷彰紀君 山北真也君 吉原敏兼君の以上9名の方々に定款第2章7条（2）及び運営規定第2章11条（1）により特別会員に入会して頂き、今後も一般社団法人尾道青年会議所へのご支援を頂く事を目的とします。

## （５）事業概要

a.実施日時 2021年 1月 1日（金）

b.場 所

c.予算総額

d.参加人員 内部 名 外部 名 計 名

（内部内訳：）

e.動員計画

f.外部協力者

g.実施組織・推進リーダー 専務理事 歌 一行

h.実施手順・プログラム

2020年11月 9日（月）	2021年度	第3回正副理事長予定者会議	審議
2020年11月17日（火）	2021年度	第3回理事予定者会議	審議
2020年12月 7日（月）	2020年度	第12回理事会	追認
2021年 1月 1日（金）			入会

## （６）事業内容（目的達成のための手法説明）

各卒業予定者の意思を確認し、入会頂く。

## （７）過去の検証・本年の工夫と期待される効果

特別会員の皆様は、例年積極的に当会議所の事業に参加頂き現役会員にご指導を頂いております。

- ( 8 ) 審議のポイント  
特別会員入会承認
- ( 9 ) 会議での意見とその対応  
意見)  
対応)
- ( 10 ) 他委員会への依頼事項等
- ( 11 ) 添付資料

第12回理事会 2020年12月 7日

一般社団法人 尾道青年会議所 事業計画（案）

審議 事項

委員会名 総務広報委員会

委員長名 小西 琢真

（１）議案名

例会・総会の設営及び運営 事業計画（案）に関する件

（２）事業名

1月例会開始時間の変更

（３）事業実施に至る背景

新年宴会の開催にあわせて、例会の開始時間を変更する必要がある。

（４）事業目的（趣旨）

a．（対外）

b．（対内）早期に案内文書を発送することにより、通常と異なる例会開始時間をメンバーに周知する。

（５）事業概要

a．実施日時 2021年1月14日（木）18：00～18：45

b．場 所 尾道国際ホテル

c．予算総額

d．参加人員 内部69名 外部 名 計 名

（内部内訳：）

e．動員計画

f．外部協力者

g．実施組織・推進リーダー 総務広報委員会 委員長 小西 琢真

h．実施手順・プログラム

2020年11月 9日（月） 2021年度 第3回正副理事長予定者会議 審議

2020年11月17日（火） 2021年度 第3回理事予定者会議 審議

2020年12月 7日（月） 2020年度 第12回理事会 追認

2021年 1月14日（木） 1月例会 実施

（６）事業内容（目的達成のための手法説明）

新年宴会実施のため、例会開始時間を18：00に変更し、新年宴会の案内とまとめて早期に案内文書を発送する。

（７）過去の検証・本年の工夫と期待される効果

近年、新年宴会及び例会セレモニーの案内を一文書にまとめて発信したことにより、出席率の向上が期待できると考える。

（８）審議のポイント

例会開始時間について

( 9 ) 会議での意見とその対応  
意見)  
対応)

( 10 ) 他委員会への依頼事項等  
例会開始時間が変更となりますので、メンバーへの周知をお願いします。

( 11 ) 添付資料  
1月例会次第(案)

第12回理事会 2020年12月 7日

## 1月例会次第(案)

日時：2021年1月14日(木)

18:00～18:45

場所：尾道国際ホテル瑞宝の間

- |                         |       |
|-------------------------|-------|
| 1. 開会                   | 18:00 |
| 2. 点鐘                   |       |
| 3. 国歌並びにJCソング斉唱         |       |
| 4. JCIクリード唱和            |       |
| 5. JCIミッション並びにJCIビジョン唱和 |       |
| 6. JC宣言文朗読並びに綱領唱和       |       |
| 7. 紹介事項                 |       |
| 8. 配布資料の確認              |       |
| 9. バッジ授与式               | 18:10 |
| 10. 理事長年頭挨拶             |       |
| 11. 卒業生入場               | 18:20 |
| 12. 各種表彰                |       |
| 2020年度理事長表彰             |       |
| 2020年度満期退会者表彰           |       |
| 2020年度出向者表彰             |       |
| 2020年度皆出席者表彰            |       |
| 13. 卒業記念品贈呈式            | 18:35 |
| 14. 卒業生退場               |       |
| 15. 報告・依頼事項             |       |
| 16. 連絡事項                |       |
| 17. 事務局連絡               |       |
| 18. 直前理事長総評             |       |
| 19. 閉会                  | 18:45 |
| 20. 点鐘                  |       |

一般社団法人 尾道青年会議所 事業計画（案）

審議 事項

委員会名：社会開発委員会

委員長名：大池 慎三

(1) 議案名

新年例会 事業計画（案）に関する件

(2) 事業名

新年例会 テーマ「新たな歴史の1ページ」

(3) 事業実施に至る背景

例年、OB会員・特別会員への周知とスケジュール調整のため早期に案内文書の発送をしています。

(4) 事業目的（趣旨）

a.（対外）

b.（対内）日時・場所を早期に決定し、案内文書を発送することによりOB会員・特別会員が出席しやすくすることを目的とします。

(5) 事業概要

a. 実施日時 2021年 1月14日（木） 19:00～20:30

b. 場 所 尾道国際ホテル

c. 予算総額

d. 参加人員 内部 69名 外部 77名 計 146名

（外部内訳：特別会員27名 OB会員50名）

e. 動員計画

f. 外部協力者

g. 実施組織・推進リーダー 社会開発委員会 委員長 大池 慎三

h. 実施手順・プログラム

2020年11月 9日（月） 2021年度 第3回正副理事長予定者会議 審議

2020年11月17日（火） 2021年度 第3回理事予定者会議 審議

2020年12月 7日（月） 2020年度 第12回理事会 追認

2020年12月 8日（火） 案内文書送付

(6) 事業内容（目的達成のための手法説明）

年内中に案内を発送して、日時・場所の周知を行います。

(7) 過去の検証・本年の工夫と期待される効果

前年と同様に新年例会の案内を年内に発送することで、多くのOB会員・特別会員の皆様に出席していただけるものと考えます。

(8) 審議のポイント

日時・場所について

( 9 ) 会議での意見とその対応  
意見)  
対応)

( 10 ) 他委員会への依頼事項等

( 11 ) 添付資料

新年例会案内文 OB 会員 ( 参考資料 )

新年例会案内文 特別会員 ( 参考資料 )

感染症対策として、国際ホテルとの原則取り決め事項

テーブル間を超えてのお酌禁止

盛り上げる演出者禁止

声を出すようなアトラクション(若い我ら)合唱も禁止

食事 オードブル形式ではなく個別食事

飲み物 各テーブルに乾杯用ビールを準備

追加ビールはテーブル近くのワゴン等に準備

その他飲み物は会場内ドリンクコーナーに準備

受付時に名前、電話番号、体温を記入

第 1 2 回理事会 2 0 2 0 年 1 2 月 7 日

尾 青 会 発 号  
2020年12月8日

O B 会 員 各 位

一般社団法人 尾道青年会議所  
2021年度 理事長予定者 安 楽 城 大 作  
副理事長予定者 島 田 元 太  
委員 長予定者 大 池 慎 三

## 2021年 新年例会のご案内

拝啓 師走の候 皆様におかれましては益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。  
さて、2021年度一般社団法人尾道青年会議所は安楽城理事長のテーマ「粋」前向きに、楽しく、の  
もとスタート致します。

この度の新年例会は「新たな歴史の1ページ」をテーマに掲げ、新たに始まる2021年度体制をご  
披露致します。また、OB会員・特別会員と現役会員が交流をより一層深め、尾道青年会議所が今後益々  
発展していくことを願い開催いたします。

つきましては、ご多忙とは存じますが万障お繰り合わせの上、何卒出席賜りますようお願い申し上げ  
ます。

敬 具

**感染症対策のご協力をお願い申し上げます:健康状態確認書の記入、会場内マスクの着用(食事時は除く)、  
入退室時の消毒、せき、発熱等の症状がある方は出席をお控えください**

記  
日 時 2021年 1月14日(木) 18:30受付  
19:00~20:30  
場 所 尾道国際ホテル 2F  
例 会 テーマ「新たな歴史の1ページ」  
登 録 料 ￥8,000 - (予定)  
返 信 締 切 2020年12月18日(金) 必着  
返 信 先 一般社団法人 尾道青年会議所  
FAX 0848-20-1112  
返 信 方 法 FAXで事務局まで返信ください。

以上

.....き.....り.....と.....り.....せ.....ん.....

2021年新年例会(どちらかに をしてください)

ご出席 ・ ご欠席

お名前: \_\_\_\_\_

感染症対策として、国際ホテルとの原則取り決め事項

テーブル間を超えてのお酌禁止

盛り上げる演出者禁止

声を出すようなアトラクション(若い我ら)合唱も禁止

食事 オードブル形式ではなく個別食事

飲み物 各テーブルに乾杯用ビールを準備

追加ビールはテーブル近くのワゴン等に準備

その他飲み物は会場内ドリンクコーナーに準備

受付時に名前、電話番号、体温を記入

尾 青 会 発 号  
2020年12月8日

特 別 会 員 各 位

一般社団法人 尾道青年会議所  
2021年度 理事長予定者 安 楽 城 大 作  
副理事長予定者 島 田 元 太  
委員 長予定者 大 池 慎 三

## 2021年 新年例会のご案内

拝啓 師走の候 皆様におかれましては益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。  
さて、2021年度一般社団法人尾道青年会議所は安楽城理事長のテーマ「粋」前向きに、楽しく、の  
もとスタート致します。

この度の新年例会は「新たな歴史の1ページ」をテーマに掲げ、新たに始まる2021年度体制をご  
披露致します。また、OB会員・特別会員と現役会員が交流をより一層深め、尾道青年会議所が今後益々  
発展していくことを願い開催いたします。

つきましては、ご多忙とは存じますが万障お繰り合わせの上、何卒出席賜りますようお願い申し上げ  
ます。

敬 具

感染症対策のご協力をお願い申し上げます:健康状態確認書の記入、会場内マスクの着用(食事時は除く)、  
入退室時の消毒、せき、発熱等の症状がある方は出席をお控えください

### 記

日 時 2021年 1月14日(木) 18:30受付  
19:00~20:30  
場 所 尾道国際ホテル 2F  
例 会 テーマ「新たな歴史の1ページ」  
登 録 料 ￥6,000 - (予定)  
返 信 締 切 2020年12月18日(金) 必着  
返 信 先 一般社団法人 尾道青年会議所  
FAX 0848-20-1112  
返 信 方 法 FAXで事務局まで返信ください。

以上

.....き.....り.....と.....り.....せ.....ん.....

2021年新年例会(どちらかに をしてください)

ご出席 ・ ご欠席

お名前: \_\_\_\_\_

感染症対策として、国際ホテルとの原則取り決め事項

テーブル間を超えてのお酌禁止

盛り上げる演出者禁止

声を出すようなアトラクション(若い我ら)合唱も禁止

食事 オードブル形式ではなく個別食事

飲み物 各テーブルに乾杯用ビールを準備

追加ビールはテーブル近くのワゴン等に準備

その他飲み物は会場内ドリンクコーナーに準備

受付時に名前、電話番号、体温を記入